



# RAYSYNC 転送ユーザーガイド

Shenzhen Yunyu Technology Co., Ltd.

## ドキュメント情報

プロジェクト :	Raysync 転送		
執筆者	He Guocheng	バージョン	V1.5
タイトル	Raysync 転送ユーザガイド	バージョンの日付	2020年10月15日
閲覧	Raysync 製品部	承認	Raysync 製品部

## バージョン履歴

バージョン	修正の理由	執筆者	日付
1.5	ポイントツーポイント転送、メール設定、通知センターの追加	He Guocheng	2020年10月15日

# 目次

1. はじめに.....	1
2. Raysync 転送ユーザガイド.....	1
2.1 ユーザー管理.....	1
2.2 インストールとアンインストール.....	4
2.3 ファイル操作.....	8
2.4 リンクシェア操作.....	18
2.5 グループスペース.....	23
2.6 ポイントツーポイント転送.....	24
2.7 通知センター.....	27
2.8 転送リスト.....	28
2.9 クライアント設定.....	33
2.10. その他.....	36
3. よくある質問.....	37
3.1 ウェブサイトが Raysync に接続できません。.....	37
3.2 ウェブページ プロンプトサーバー 接続タイムアウト.....	37
3.3 クライアントログインタイムアウト.....	38
3.4 速度が思ったより遅い.....	38
3.5 ダウンロードしたファイルがネットワークパスで見つからない.....	38
3.6 ファイルのアップロード、ダウンロードは良く[ファイルを読み込んでいます]と表示される.....	38

## 1. はじめに

深セン市雲語科技有限公司（以下、雲語科技）は、2010年に中国深センに本社と北京、上海、成都に支社をそれぞれ設立しており、現在ビジネスは全世界をカバーしています。雲語科技は、ビッグデータ転送の高速化とネットワーク最適化サービスに焦点を当てており、ビッグデータ時代のデータ同期や情報のインタラクティブをより効率的にするために、様々な組織をサポートしています。

### 技術的なアドバンテージ

Raysync 転送エンジンは、データ転送業界をリードする技術で顧客の越境転送、長距離転送、大容量ファイル転送などの問題点を完璧に解決します。また、帯域幅効率を最大限にし、作業効率を向上させることで、顧客から満足度の高いコメントを得ています。

### サービスチーム：

Raysync 転送エンジンと従来のネットワークリソースを組み合わせる他、業界において経験豊富な技術とサービスチームを擁しており、お客様に高速、安定、安全なネットワークサービスを提供しています。企業のネットワークへの投資を大幅に節約し、効率性を向上させ、ネットワークの利用をより手軽にしています。

## 2. Raysync 転送ユーザガイド

### 2.1 ユーザー管理

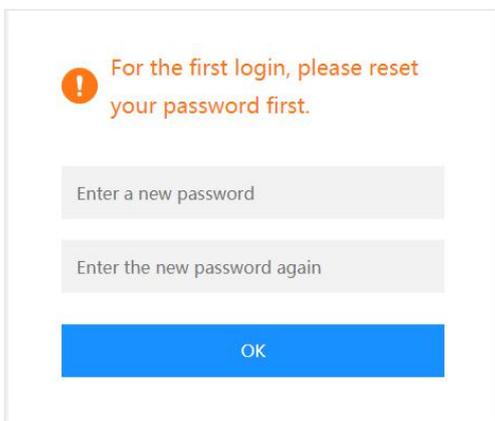
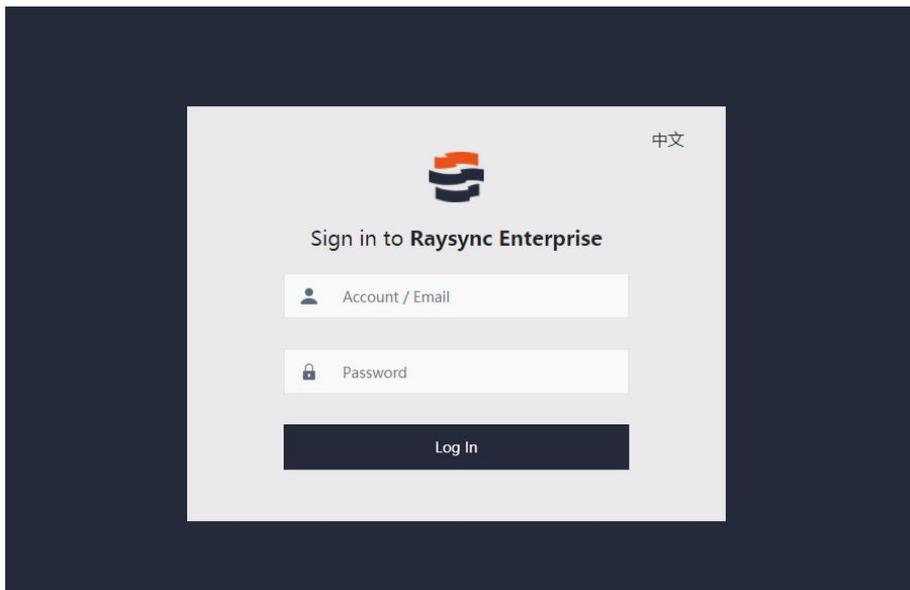
#### 2.1.1 ログイン

##### ログインプロセス

ログインページからユーザー名とパスワードを入力して、ログインします。

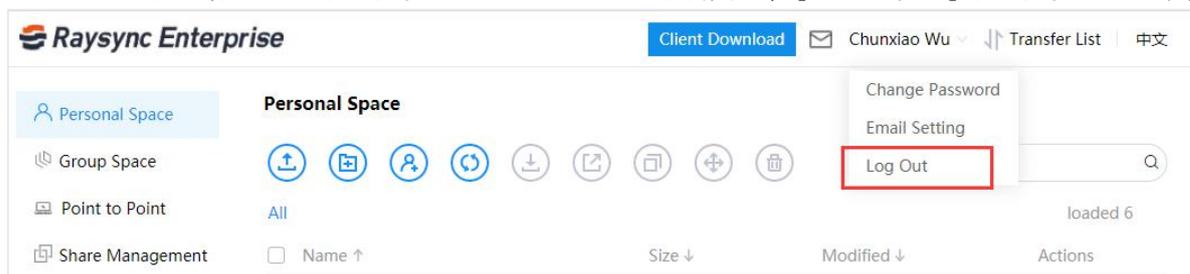
Raysync 転送のログインページに入ります。一般的にログインページの URL は、サーバー IP+ポート番号[8090]（例：192.168.1.1:8090）です。

ユーザー名とパスワード、またはログインページを入力します。ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックしてシステムのメイン画面に入ります。それ以外は、ユーザー名またはパスワードが間違っているとのメッセージが表示されます。



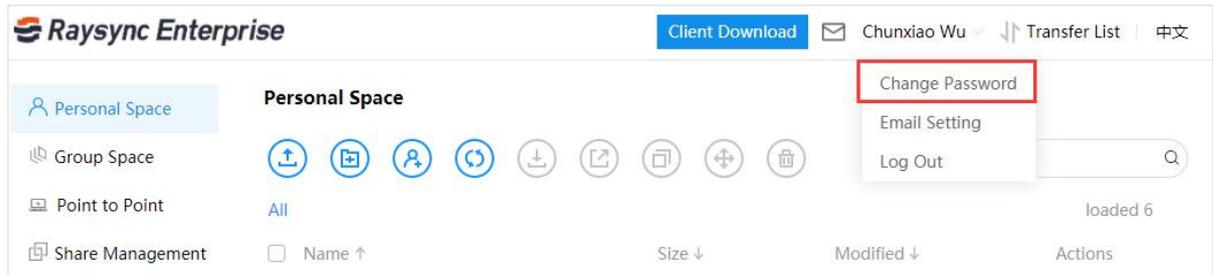
### 2.1.2 ログアウト

左上のユーザー名ボタンをクリックしてオプションを展開し、[ログアウト]をクリックします。

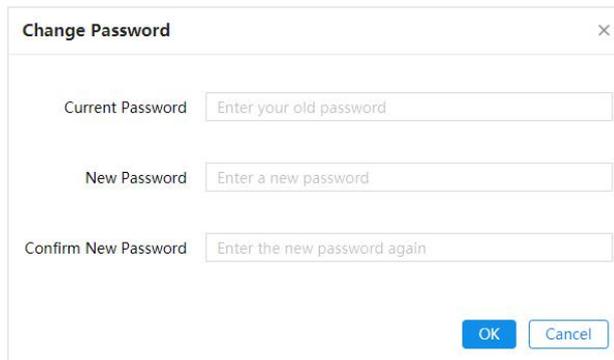


### 2.1.3 パスワードの変更

左上のユーザー名ボタンをクリックしてオプションを展開し、[パスワードの変更]をクリックします。



過去のパスワードと新しいパスワードを、大文字と小文字+数字+特殊記号の形式で入力したら、[OK]をクリックしてパスワードを変更します。

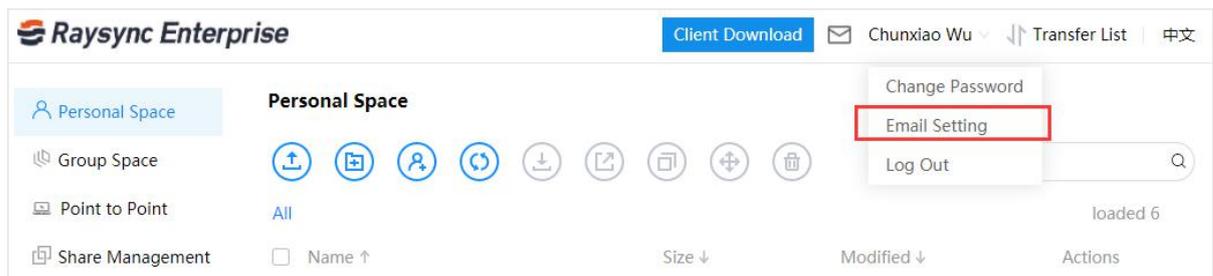


The 'Change Password' dialog box contains three input fields: 'Current Password' (with placeholder 'Enter your old password'), 'New Password' (with placeholder 'Enter a new password'), and 'Confirm New Password' (with placeholder 'Enter the new password again'). At the bottom right, there are 'OK' and 'Cancel' buttons.

#### 2.1.4 メール設定

共有ファイルや招待リンクの作成時に、メール通知を送信します。また、ダウンロードやアップロードのためのリンクを開いたときに、通知を送信します。これら個人向けのメールサービスの設定にも対応しています。(管理者からアカウントの[メール設定]オプションを有効化にする必要があります)

[メール設定]をクリックします。



メールサービス情報を入力し、[OK]をクリックして保存します。

### Email Setting

After setting email, system will send notification by this email when share download, invite upload, etc.

\* Sender Nickname

\* Email Provider

\* SMTP Email

\* SMTP Password

\* SMTP Host

\* SMTP Port

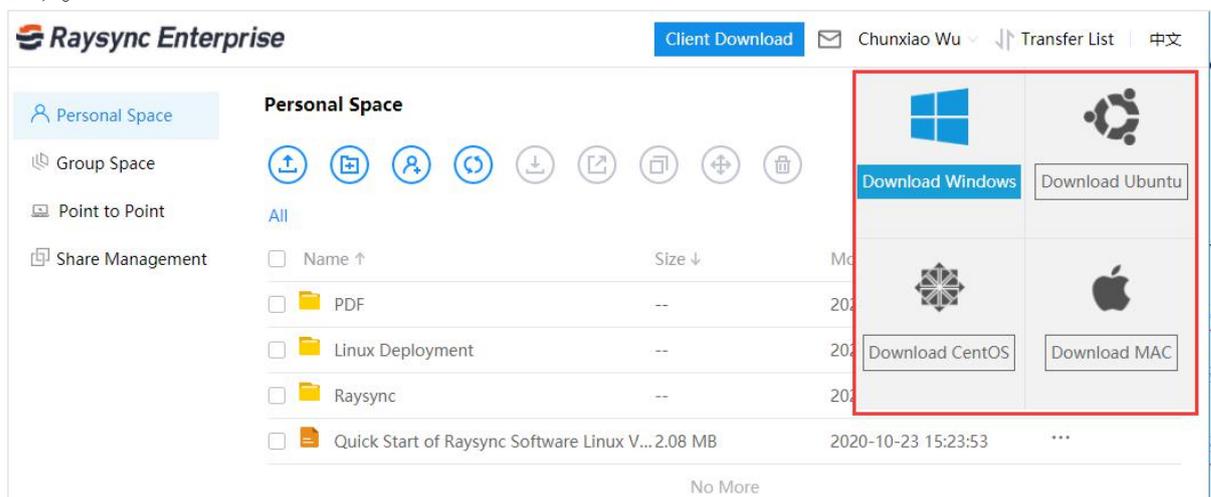
\* Encryption

## 2.2 インストールとアンインストール

Raysync クライアントは、2008、Windows Server 2012、Windows Server 2016、Windows 7、Windows 8、Windows 10、Mac OS 10.11 以上のプラットフォームに対応しています。

### 2.2.1 クライアントダウンロード

クライアントがインストールされていない、または起動されていない場合は、[クライアントダウンロード] ボタンをクリックし、ご自身のプラットフォームに合わせてクライアントを選択します。



### 2.2.2 クライアントのインストール

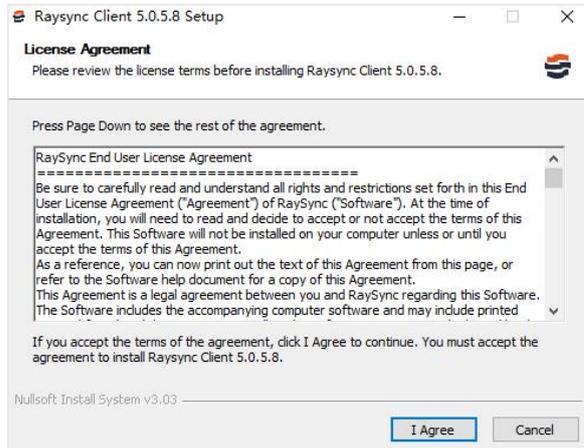
#### インストールの流れ

次のように、ダブルクリックして、インストールを開始します。

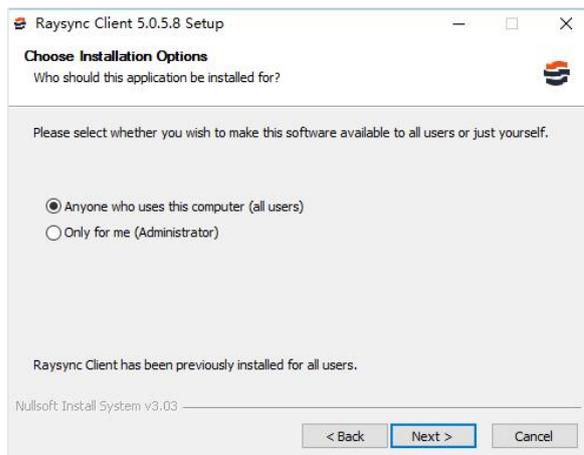
インストール言語を選択し、[OK]をクリックします。



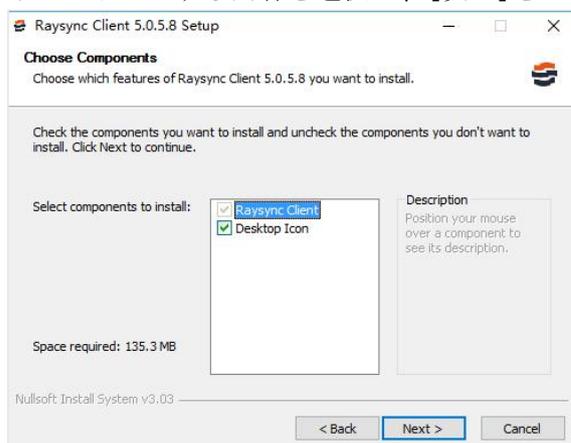
ソフトウェア上のインストール規約を読み、[同意する]をクリックして次のステップに進みます。



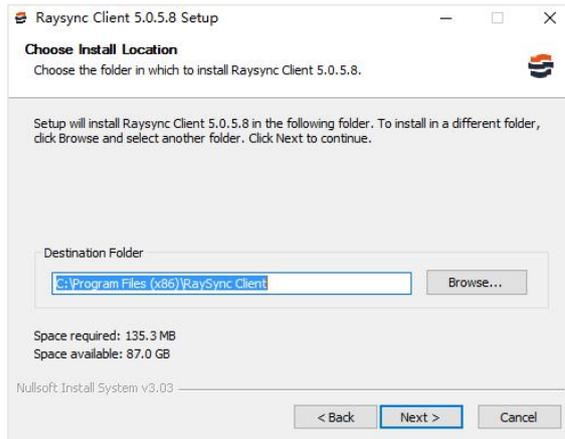
[次へ]をクリックします



インストールする内容を選択し、[次へ]をクリックします。



インストールパスを選択します。



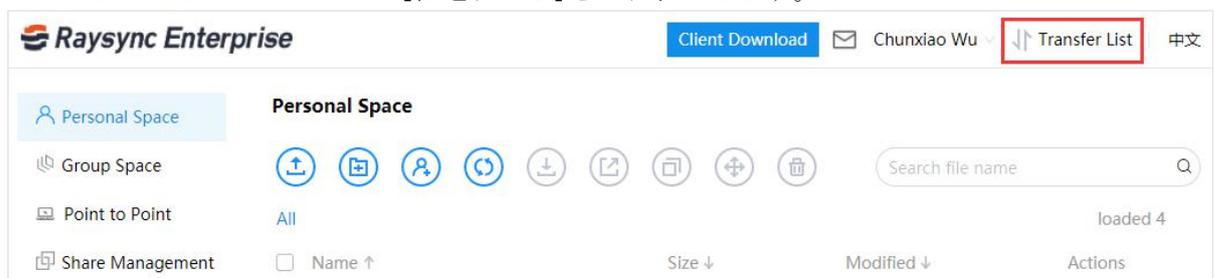
インストールが完了するまで待ちます



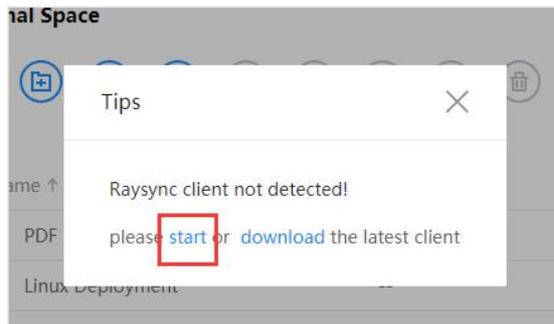
### 2.2.3 クライアント起動

ユーザーがログインした後、システムはクライアントが有効化されているかどうかを確認します。クライアントが起動していない場合は、自動的に Web TCP 接続モードに切り替わります。このモードでは、10M サイズの単体ファイルのアップロード、ダウンロード、アップロード招待、ダウンロード共有にのみ対応しています。他の機能を利用する場合は、Raysync クライアントを起動する必要があります。

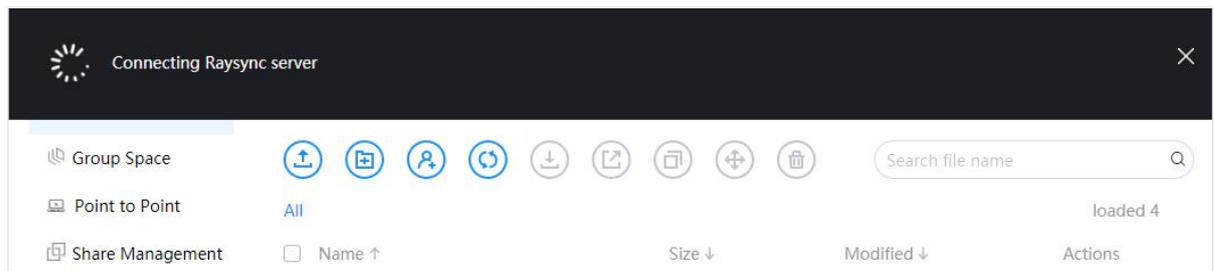
フロントエンドの Web ページの[転送リスト]をクリックします。



[スタート]ボタンをクリックします。



クライアント起動中の表示が出てから、起動完了するまで待ちます。

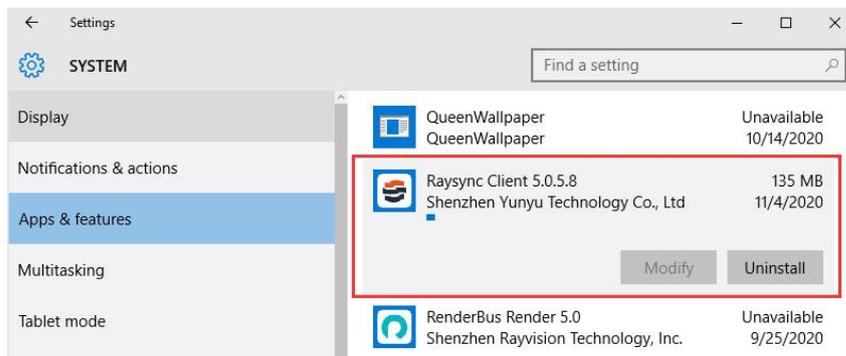


## 2.2.4 クライアントのアンインストール

方法 1 :

windows のコントロールパネル→アプリと機能→アンインストールに入ります。

Raysync\_client.exe プログラムを選択して、アンインストールします。

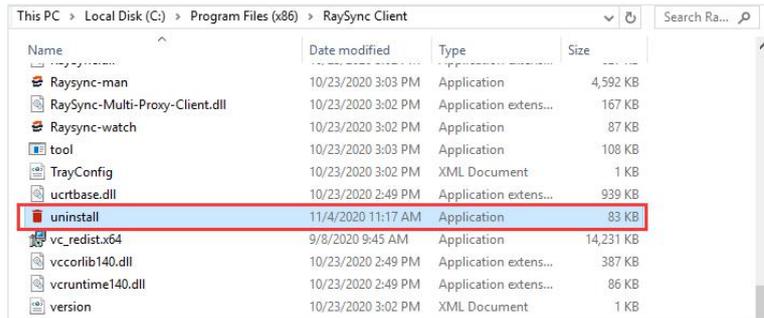


方法 2 :

デスクトップ上のクライアントアイコンを右クリックして、ファイルのフォルダを開きます。



uninstall.exe を選択します。



右クリックして[管理者として実行]を選択します。

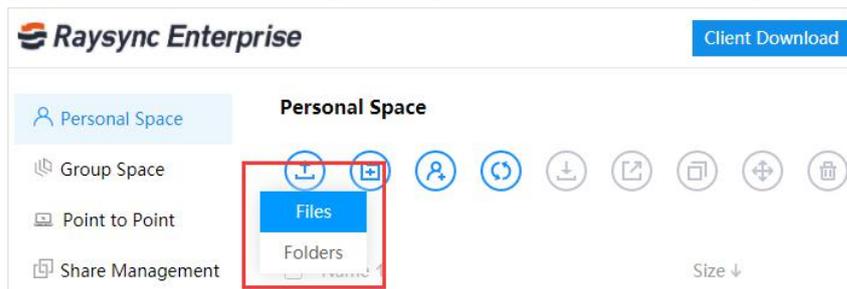


## 2.3 ファイル操作

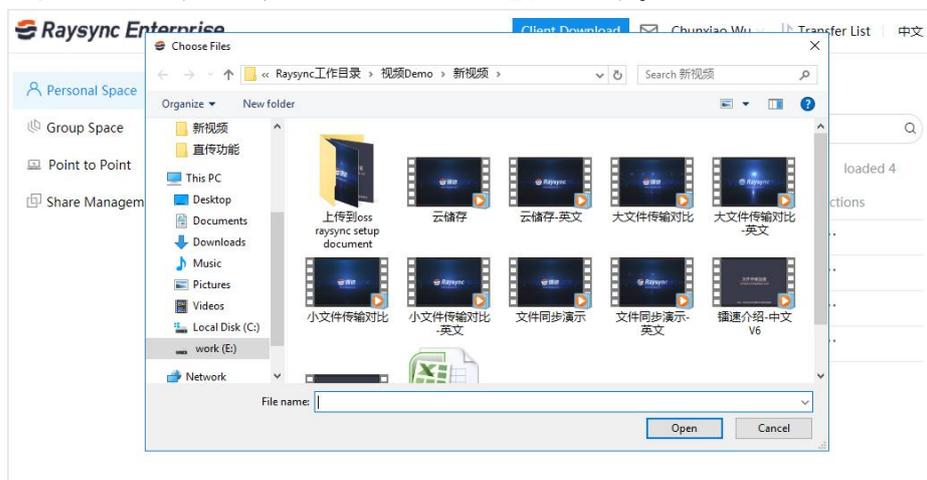
Raysync はアップロード、ダウンロード、削除、名前変更、新規フォルダ作成、同期タスク、ダウンロード共有、アップロード招待、コピー、移動、プロパティ表示機能に対応しています。

### 2.3.1 ファイル/フォルダのアップロード

[ファイルのアップロード]または[フォルダのアップロード]をクリックします。



アップロードするファイル/フォルダを選択します。

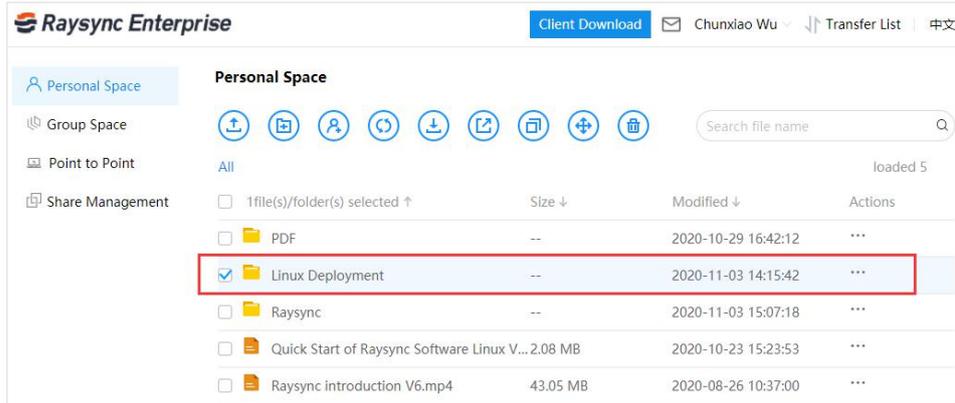


クライアントの転送リストで送信状況を確認することができます。

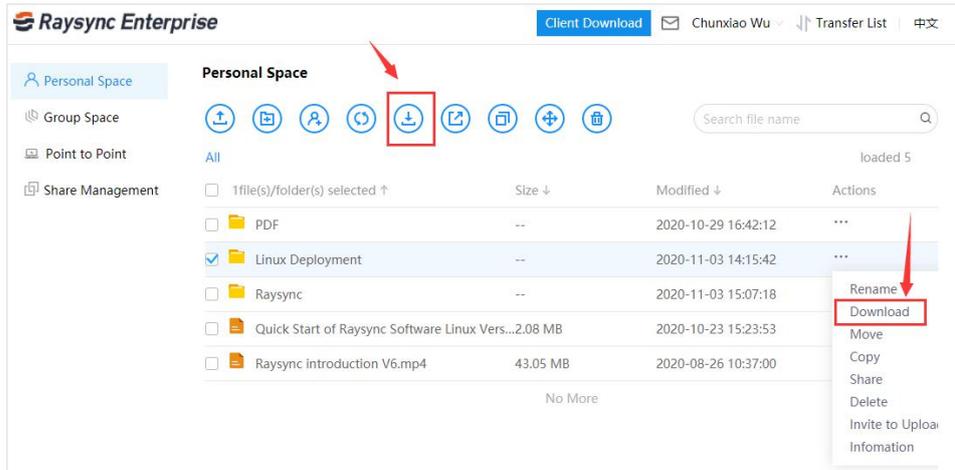


### 2.3.2 ファイル/フォルダのダウンロード

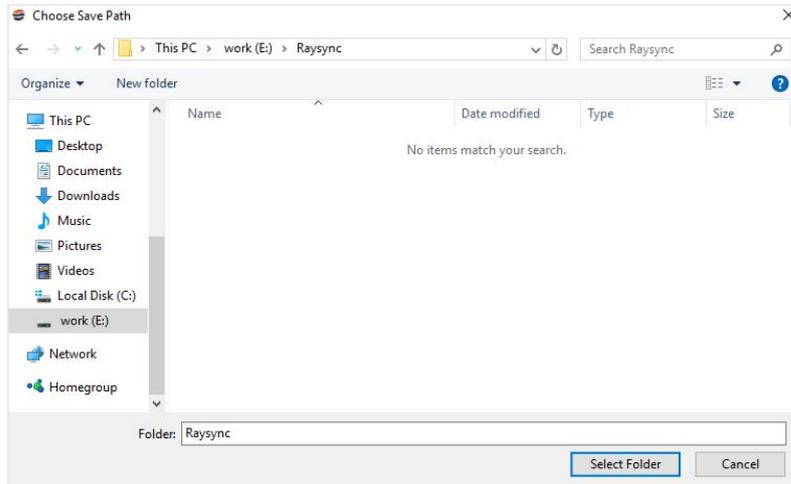
ダウンロードするファイル/フォルダを選択します。



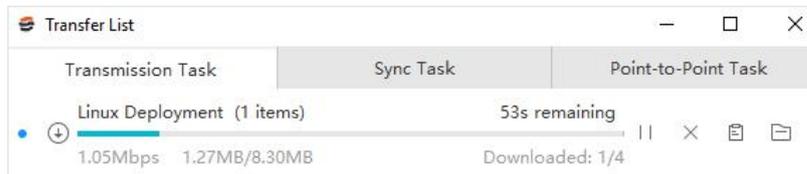
[ダウンロード]ボタンをクリックするか、操作メニューの[ダウンロード]を選択します。



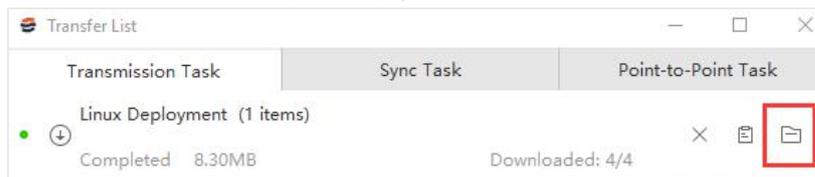
ダウンロードディレクトリを選択します



クライアント転送リストから、選択したアップロードフォルダの転送状態を確認することができます。

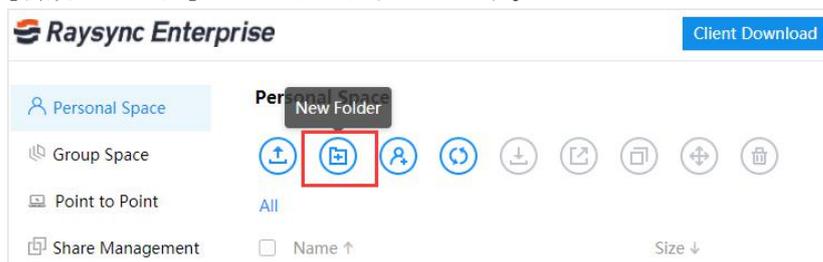


ファイルのダウンロードが完了した後、[ファイルディレクトリを開く]アイコンをクリックしてファイルのフォルダを開きます。

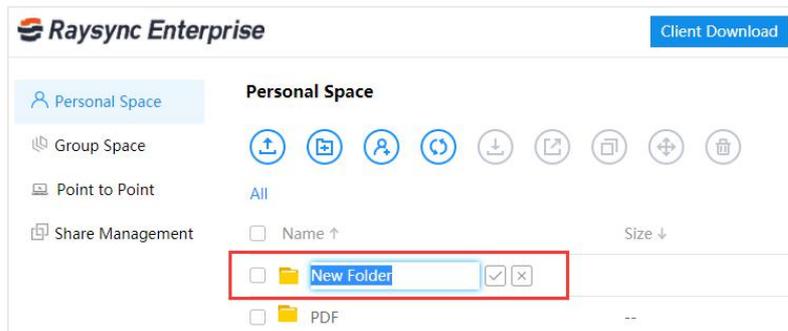


### 2.3.3 新しいフォルダ

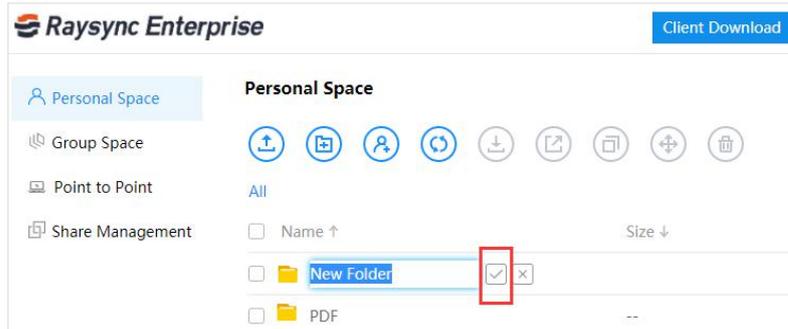
[新規フォルダ]ボタンをクリックします。



新しいフォルダのデフォルト名は[新しいフォルダ]です。新しいフォルダ名を入力します。

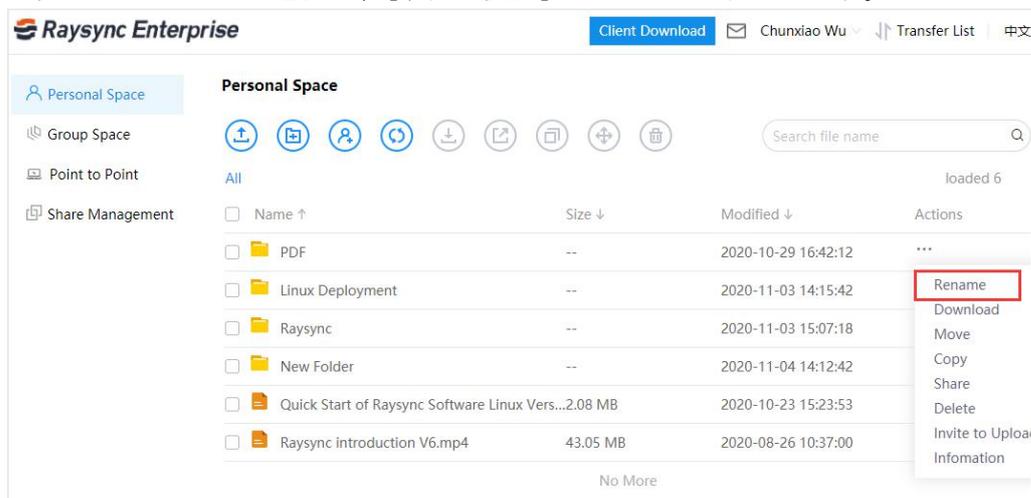


☑ または[Enter]キーをクリックして保存します。

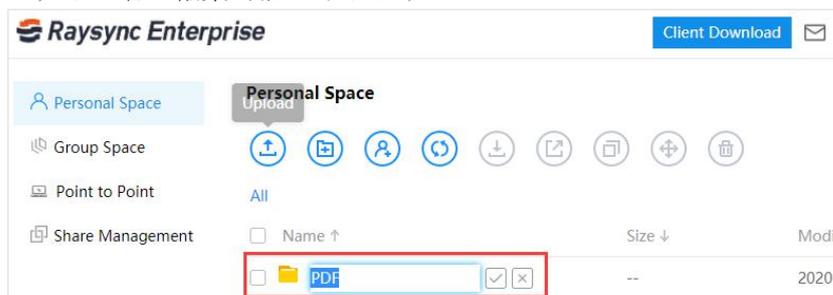


## 2.3.4 名前の変更

ファイル/フォルダを選択し、[名前の変更]ボタンをクリックします。



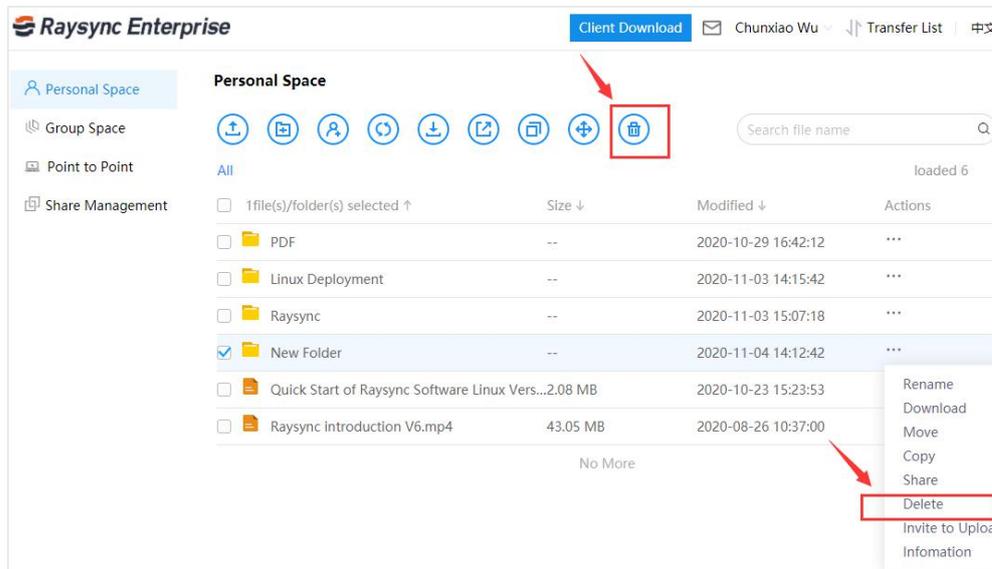
ファイル名が編集可能になります



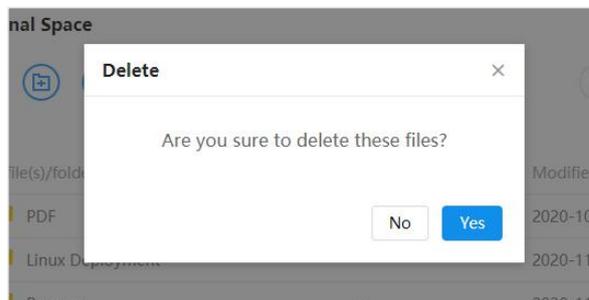
新しい名前を入力し、[√]または[Enter]キーをクリックして保存します。

### 2.3.5 ファイルの削除

ファイル/フォルダを選択し、[削除]ボタンをクリックするか、操作メニューの[削除]を選択します。

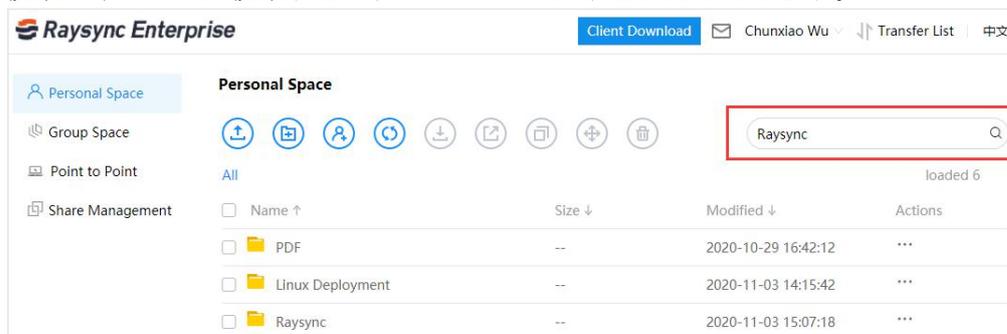


表示画面から[はい]をクリックします。

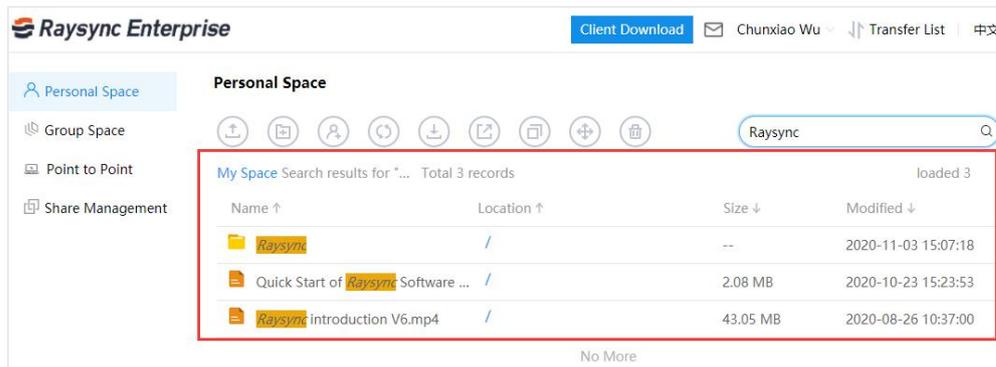


### 2.3.6 検索

検索フィールドに検索するファイル/フォルダ名を入力してします。

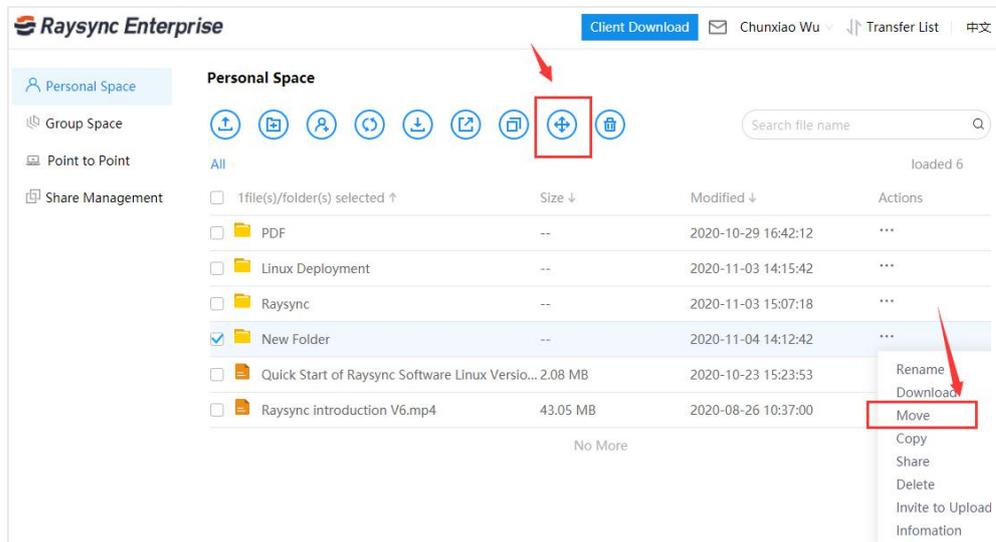


[検索]アイコンをクリックするか、[Enter]キーをクリックします。

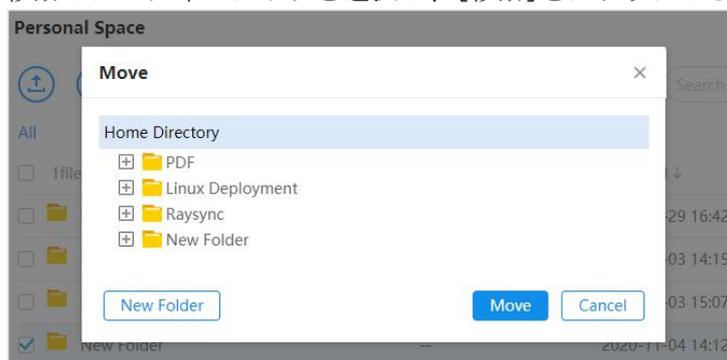


### 2.3.7 ファイル/フォルダの移動

ファイル/フォルダを選択し、[移動]ボタンをクリックするか、操作メニューの[ダウンロード]を選択します。

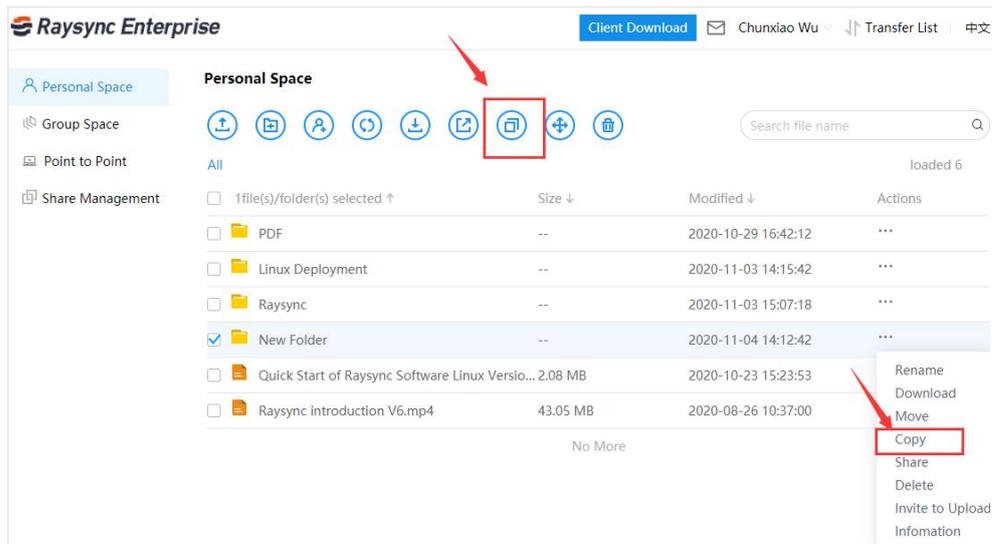


移動したいディレクトリを選択し、[移動]をクリックします。

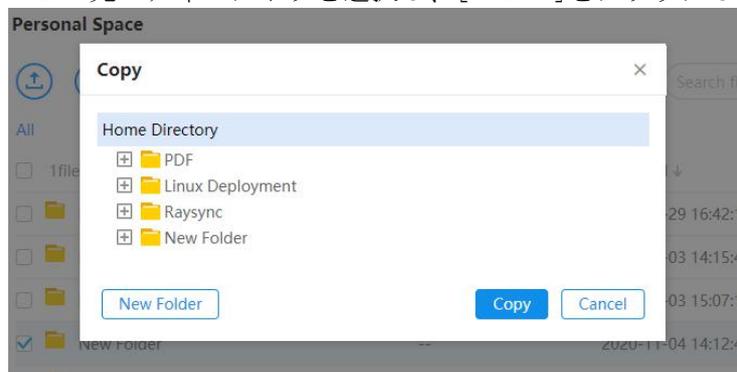


### 2.3.8 ファイル/フォルダのコピー

ファイル/フォルダを選択し、[コピー]ボタンをクリックするか、操作メニューの[コピー]を選択します。

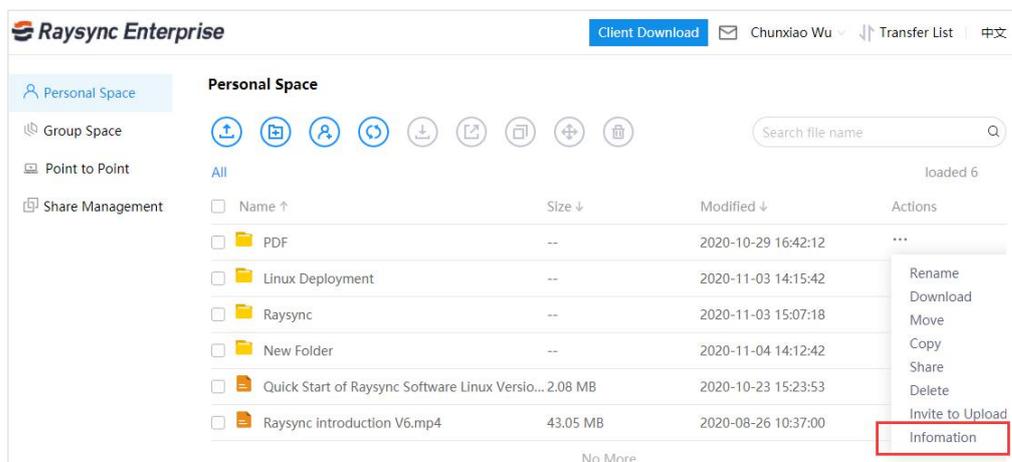


コピー先のディレクトリを選択し、[コピー]をクリックします。

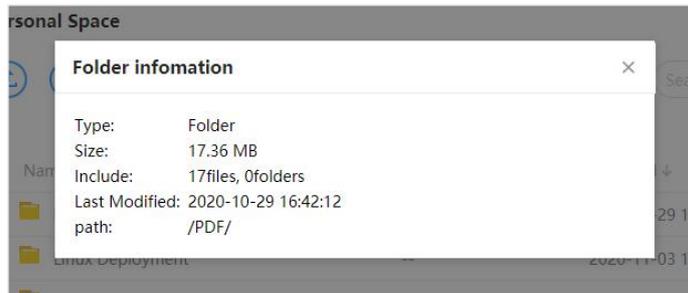


### 2.3.9 フォルダのプロパティ表示

表示したいフォルダを選択し、[情報]をクリックします  
ヒント：ファイルは非対応



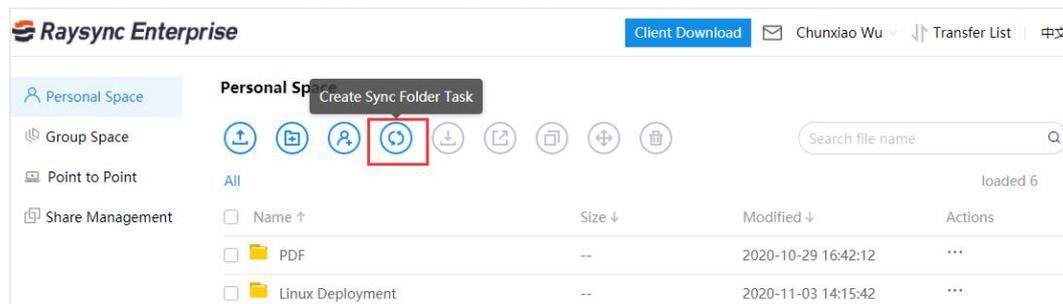
フォルダ情報ダイアログが表示されます。



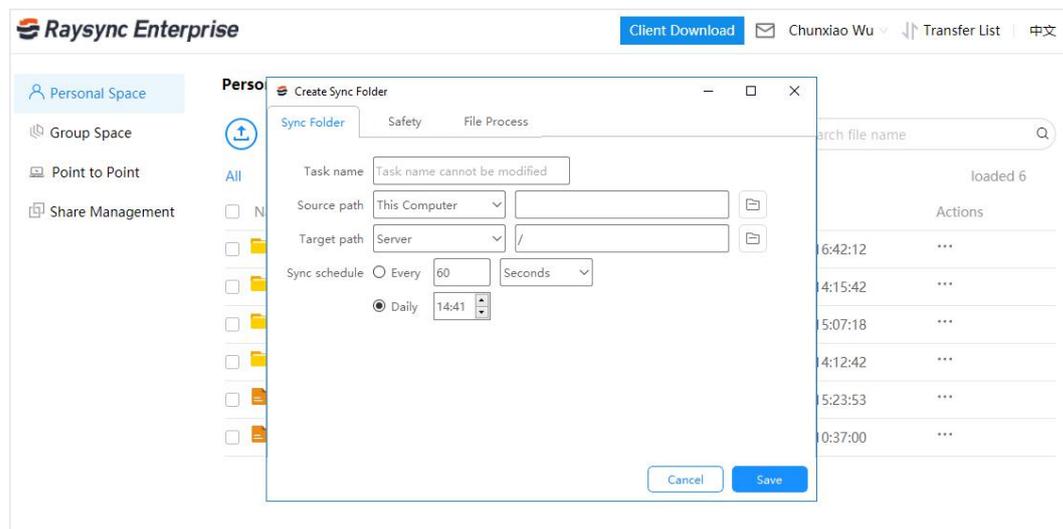
### 2.3.10 同期タスクの作成

同期機能を利用するには、管理者コンソールでユーザーの同期機能を有効にする必要があります。

[同期フォルダタスクの作成] ボタンをクリックします。

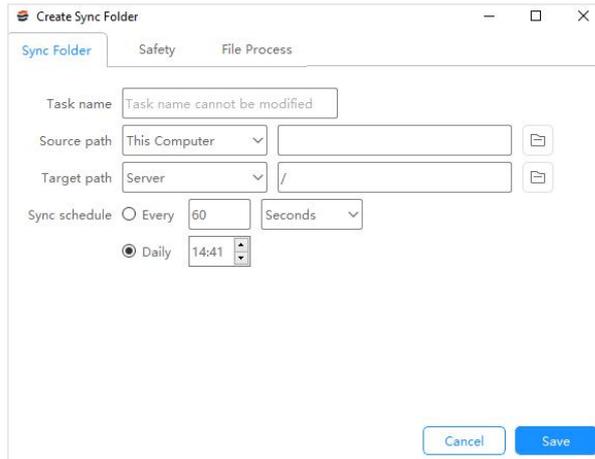


ダイアログボックスが表示されます



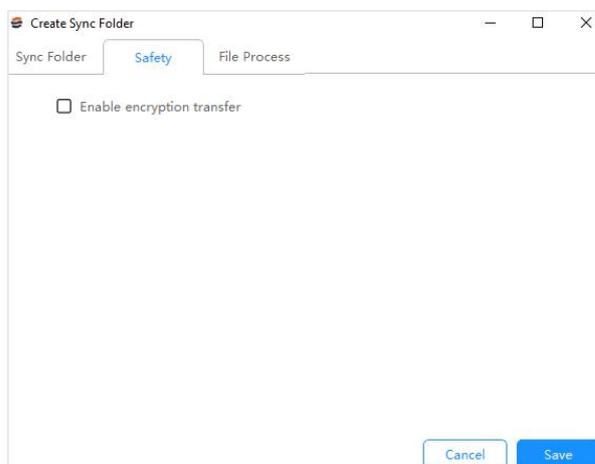
設定手順：

同期フォルダ



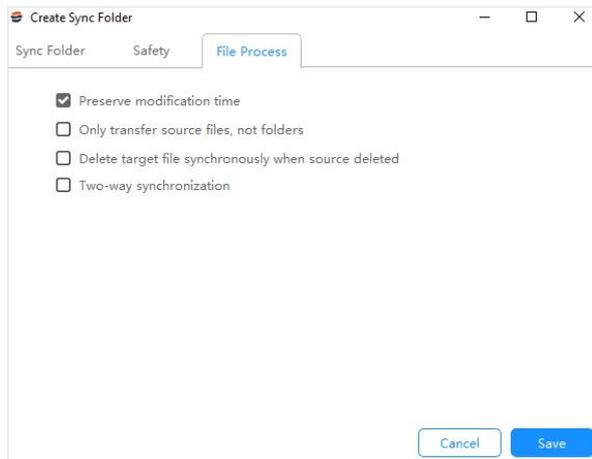
タスク名	同期タスクの名前を設定します。通常の場合タスクリストからタスク名が表示されます。
ソースパス	同期するファイルのパスを選択します。ローカルからサーバーへ、またはサーバーからローカルへの双方向同期に対応しています。
ターゲットパス	サーバーまたはローカルへの同期対象パスを選択します。
同期スケジュール	同期タスクの開始時刻を選択します。2つの周波数同期設定に対応しています。 1) 1日1回、決まった時間に同期する。 例えば、[毎日 18:22]を選択すると、同期タスクは毎日 18:22 に同期をします 2) 時間帯ごとに同期する。 たとえば、[60 秒ごとに]を選択すると、同期タスクは 60 秒ごとに同期します。

## 安全性



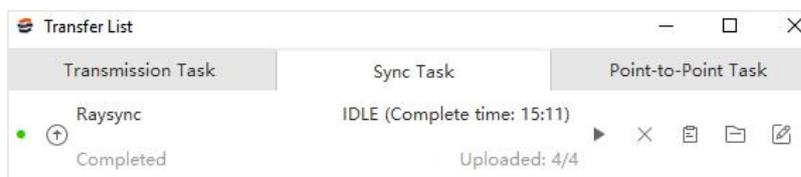
暗号化転送を有効にする	暗号化転送を有効にすると、転送がより安全になります。
-------------	----------------------------

## ファイルプロセス



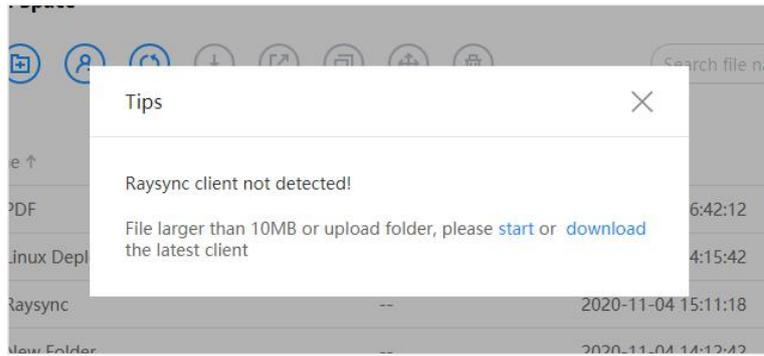
修正時間の保存	有効化：同期が完了した後、ファイルの修正時間はローカルの修正時間と同じになります。  無効化：同期が完了したファイルの修正時間は、現在の転送完了時間と同じになります。
ソースファイルのみ転送します	有効化：ディレクトリ内のファイルのみが転送されます。 無効化：ディレクトリ内のすべてのファイルとフォルダが転送されます。
ソースファイルの削除時に、ターゲットファイルを同時に削除します	有効化：送信元パスまたは送信先パスのファイルを削除すると、相手のファイルも同時に削除されます。  例えば、ローカルディレクトリ A がサーバーに同期している場合、A ディレクトリ内の[テスト]ファイルが削除されると、サーバー上の[テスト]ファイルも同時に削除されます。 ヒント：ルートディレクトリには対応していません。[同時削除]と[ソースファイルのみ転送]の両方を有効にすることはできません。
双方向同期	有効にすると、サービスとクライアントの間で双方向の同期が行われます。Raysync はまずローカルディレクトリファイルをサーバーにアップロードし、次にサーバーディレクトリファイルをローカルにダウンロードします。

設定後、[OK]ボタンをクリックすると、クライアントに同期タスクが表示されます。



### 2.3.11 WebTCP 転送

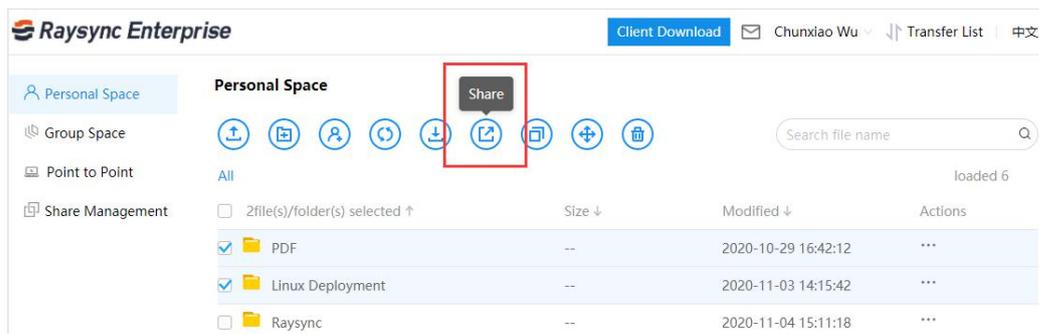
ユーザーが Web にログインした後、クライアントが見つからない場合は、自動的に TCP 接続に切り替わります。TCP はアップロード、ダウンロード、アップロード招待、ダウンロード共有において、10M 未満の単一ファイルのみに対応しています。他の機能を利用する場合は、Raysync クライアントを起動する必要があります。



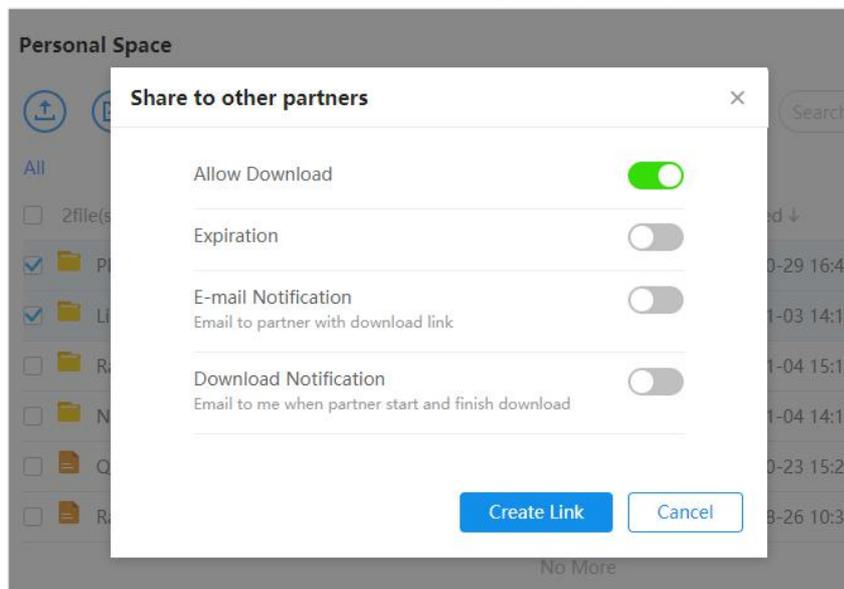
## 2.4 リンクシェア操作

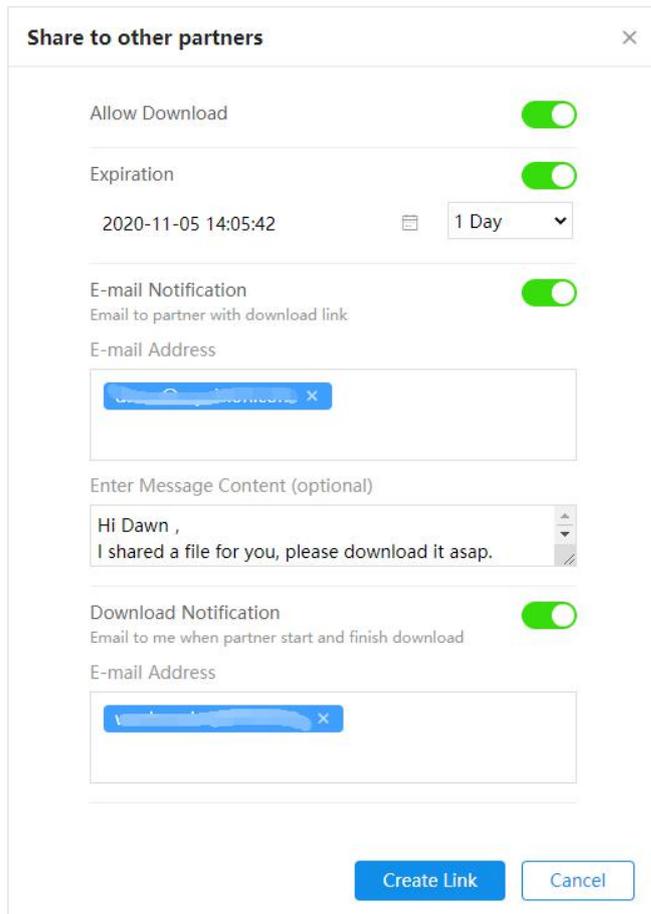
### 2.4.1 シェアとダウンロード

共有するファイル/フォルダを選択します。

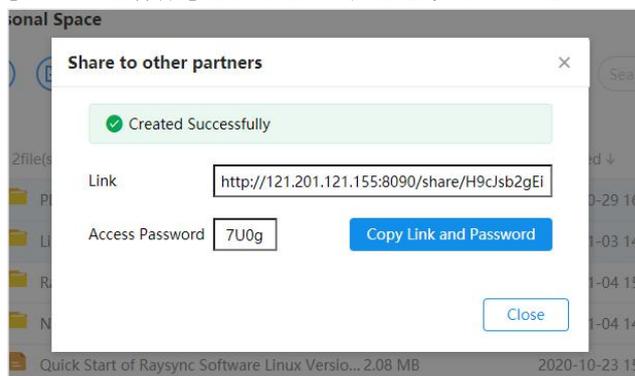


ファイル/フォルダ共有設定ボックスが表示されます。  
有効期限、メール通知、ダウンロード通知を設定することができます。





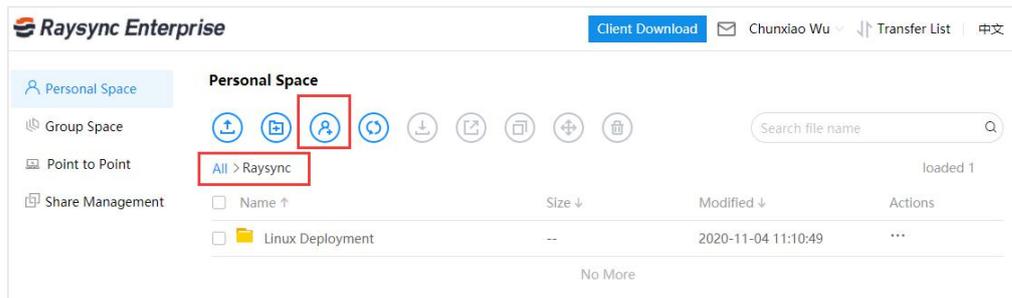
[リンクを作成]をクリックすると、リンクとパスワードが自動的に生成されます。



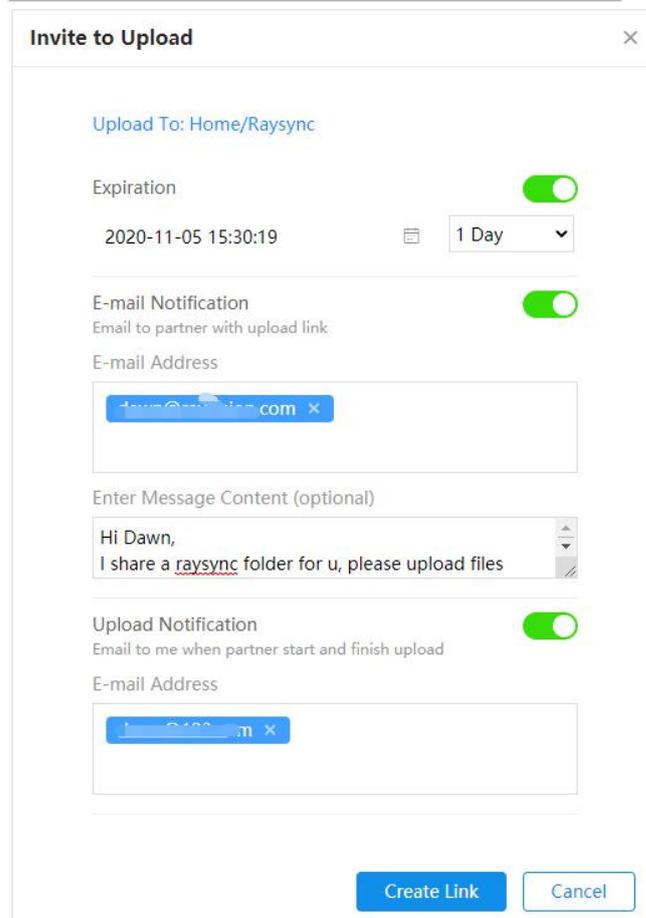
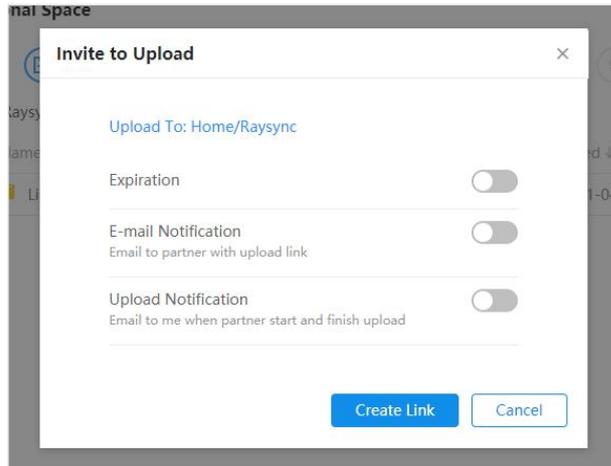
[リンクとパスワードをコピー]をクリックすると、パスワード付きのリンクを第三者に送信することができます。

## 2.4.2 アップロード招待

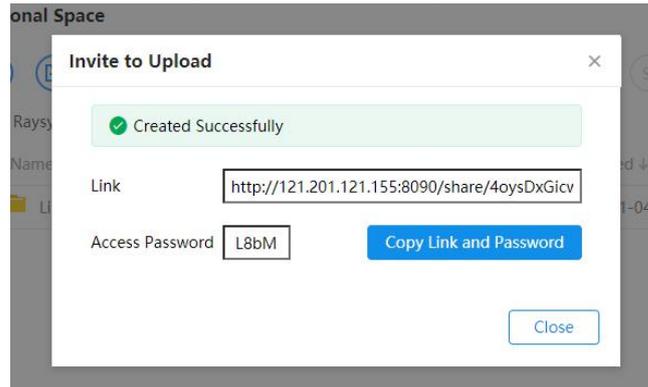
アップロードに招待したいフォルダを開き、[アップロードに招待]ボタンをクリックします。



フォルダのアップロード招待設定ボックスが表示されます  
有効期限、メール通知、アップロード通知を設定することができます。



[リンクを作成]をクリックすると、リンクとパスワードが自動的に生成されます。



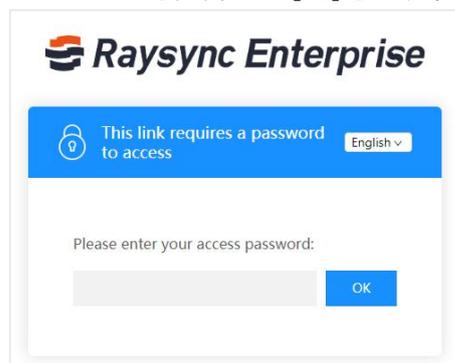
[リンクとパスワードをコピー]をクリックすると、パスワード付きのリンクを送信することができます。

### 2.4.3 共有ダウンロードリンクへのアクセス

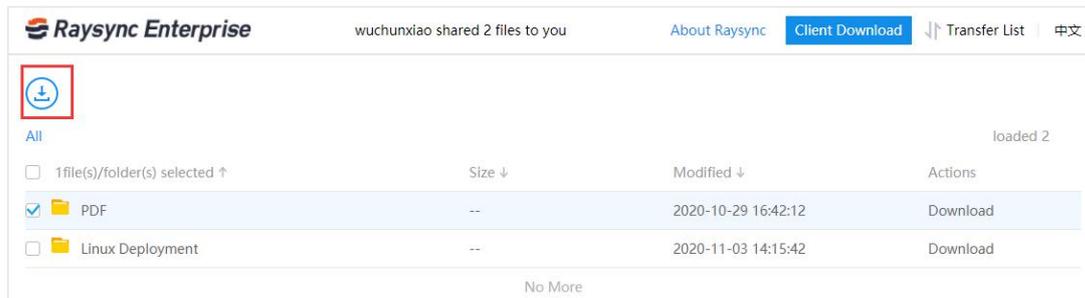
ブラウザに共有ダウンロードリンクを入力します。



パスワードを入力して[OK]をクリックします。



ファイルリストを入力し、[ダウンロード]をクリックしてファイルをダウンロードします。



## 2.4.4 アップロード招待リンクへのアクセス

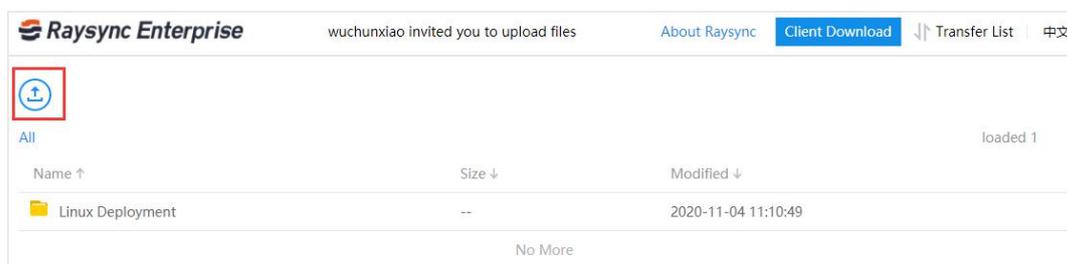
ブラウザにアップロード招待リンクを入力します。



パスワードを入力して[OK]をクリックします。



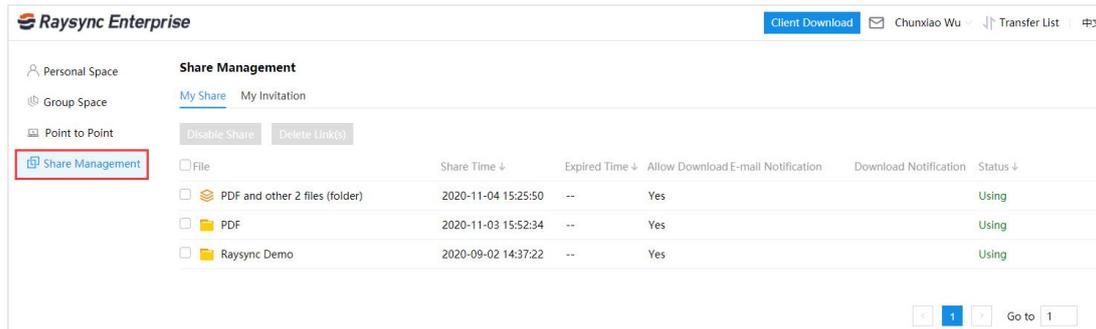
ファイルリストを入力し、[アップロード]をクリックしてファイルをアップロードします。



## 2.4.5 共有管理

左の操作メニューから[共有管理]をクリックして、共有管理に入ります。

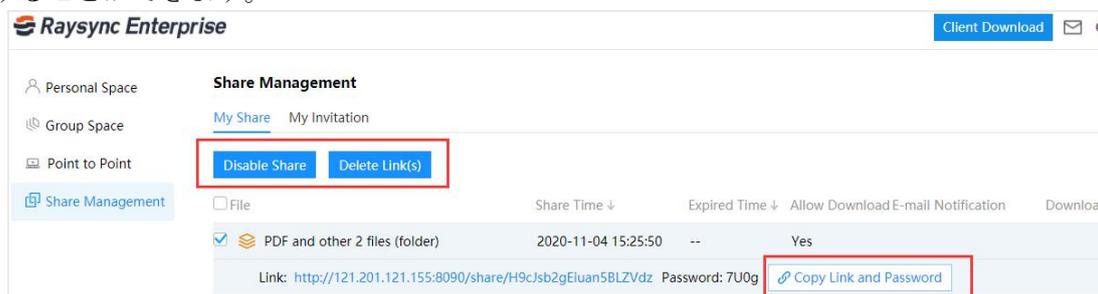
共有ファイル、共有時間、有効期限、リンク、パスワード、メール通知、ダウンロード通知、リンクの状態を確認できます。



The screenshot shows the 'Share Management' section under 'My Share'. A table lists shared files with columns for File, Share Time, Expired Time, Allow Download E-mail Notification, Download Notification, and Status.

File	Share Time	Expired Time	Allow Download E-mail Notification	Download Notification	Status
<input type="checkbox"/> PDF and other 2 files (folder)	2020-11-04 15:25:50	--	Yes		Using
<input type="checkbox"/> PDF	2020-11-03 15:52:34	--	Yes		Using
<input type="checkbox"/> Raysync Demo	2020-09-02 14:37:22	--	Yes		Using

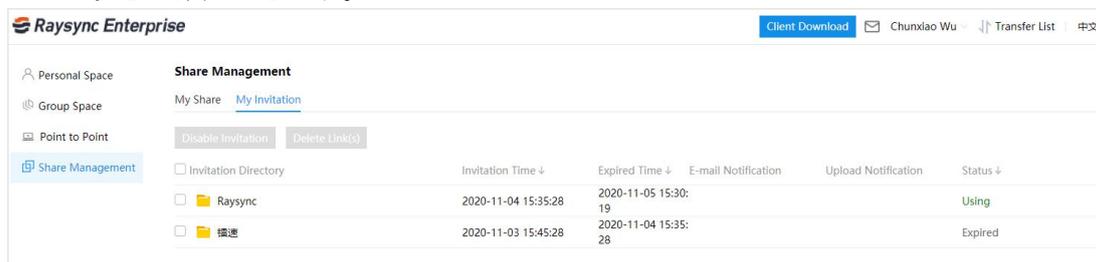
共有ファイルをクリックして詳細を展開すると、リンクをコピー、削除したり、共有を無効にすることができます。



The screenshot shows the details for the selected file 'PDF and other 2 files (folder)'. It displays the share link and password, and a 'Copy Link and Password' button.

Link: <http://121.201.121.155:8090/share/H9cJsb2gEiuan5BLZVdz> Password: 7U0g

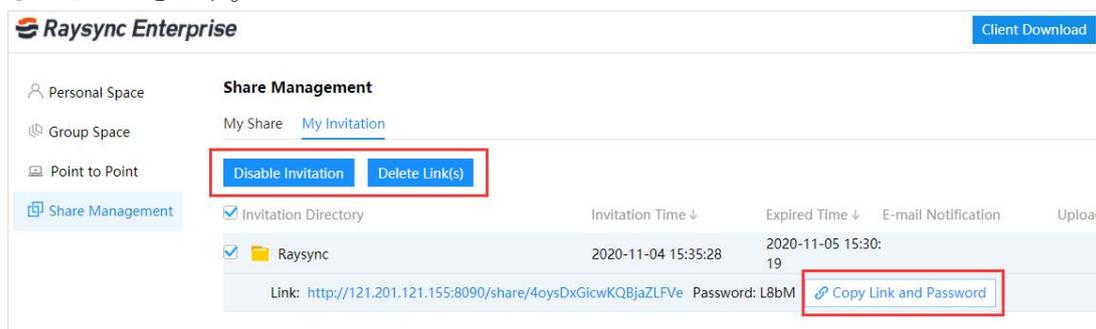
ファイル招待、招待時間、有効期限、リンク、パスワード、メール通知、アップロード通知、リンクの状態を確認できます。



The screenshot shows the 'Share Management' section under 'My Invitation'. A table lists invitation directories with columns for Invitation Directory, Invitation Time, Expired Time, E-mail Notification, Upload Notification, and Status.

Invitation Directory	Invitation Time	Expired Time	E-mail Notification	Upload Notification	Status
<input type="checkbox"/> Raysync	2020-11-04 15:35:28	2020-11-05 15:30:19			Using
<input type="checkbox"/> 機速	2020-11-03 15:45:28	2020-11-04 15:35:28			Expired

共有ファイルをクリックして詳細を展開すると、リンクをコピー、削除したり、共有を無効にすることができます。



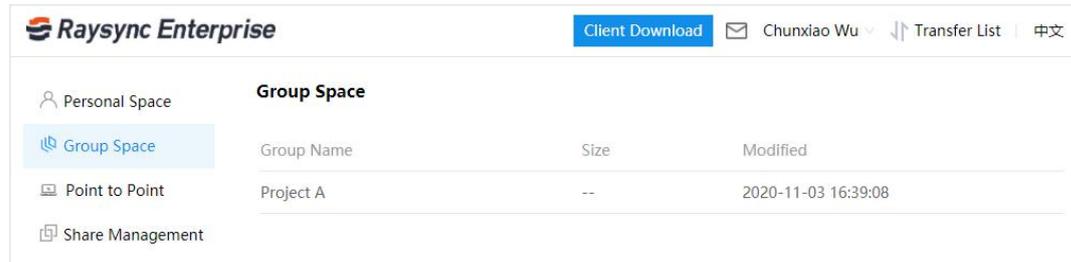
The screenshot shows the details for the selected invitation directory 'Raysync'. It displays the invitation link and password, and a 'Copy Link and Password' button.

Link: <http://121.201.121.155:8090/share/4oysDxGicwKQBjaZLFVe> Password: L8bM

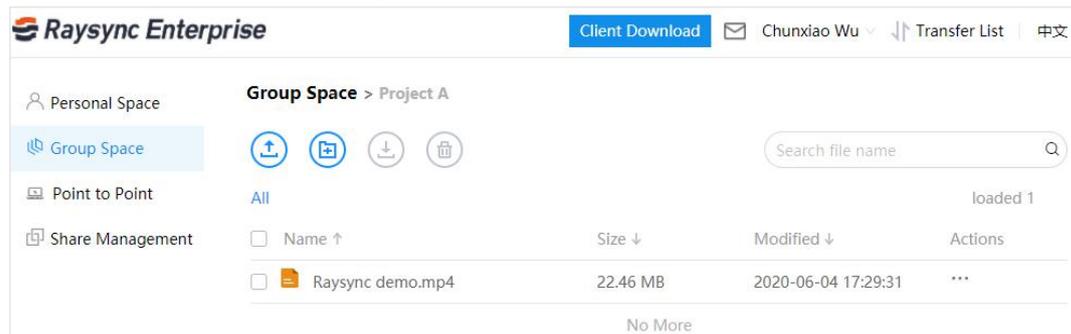
## 2.5 グループスペース

グループスペースでは、複数のユーザーによる共同ファイル管理に対応しています。グループスペースを入力すると、現在ユーザーが入っているすべてのグループスペースが表示さ

れます。



任意のグループスペースに入る、を選択すると、そのグループスペース内のすべてのドキュメントとフォルダが表示されます。



グループスペース内の任意のファイル/フォルダを選択し、ダウンロード、アップロードすることができます。個人スペースと同じです。

ヒント：グループスペースでは、ダウンロードして共有したり、アップロードに招待したりすることはできません。

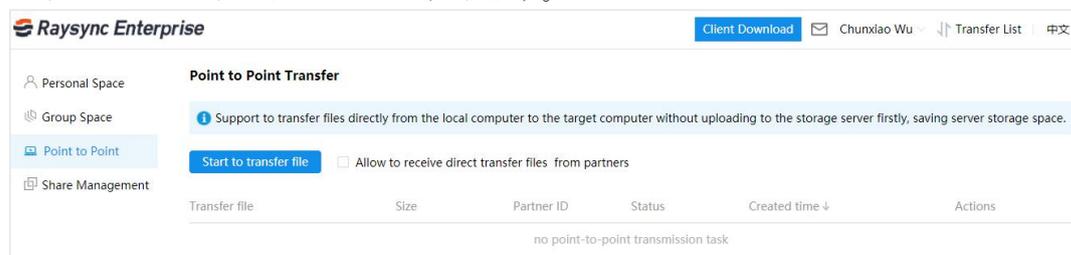
## 2.6 ポイントツーポイント転送

クライアントは、ユーザー間のポイントツーポイント転送に対応しています。

例：ユーザー A はオンライン中。ユーザー A は自身の送信 ID とキーを提供します。他者は、ID とキーでユーザー A に接続し、A のパソコンにデータを直接転送することができます。サーバーストレージを介しません。

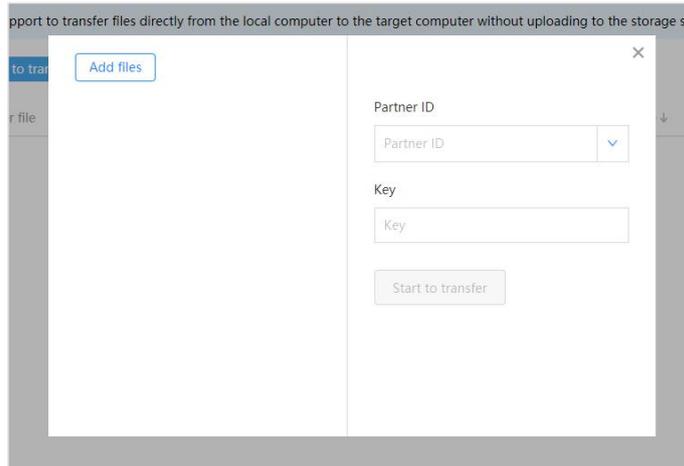
### 2.6.1 ポイントツーポイントのファイル/フォルダの送信

ポイントツーポイントのページに入ります。

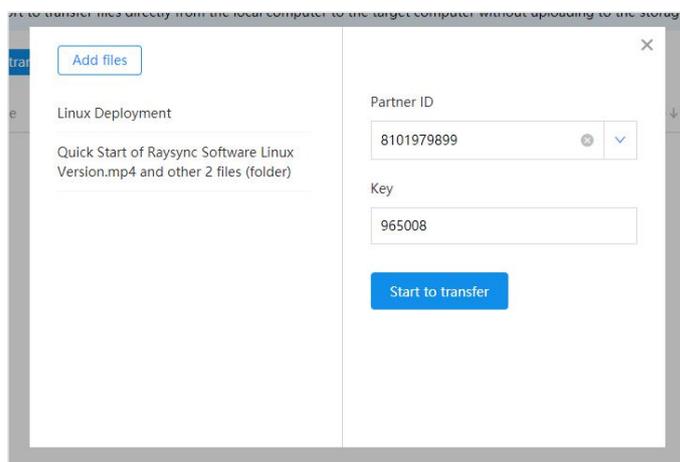


[ファイル転送開始]をクリックします。ファイル/フォルダを追加し、受信相手からの ID とキーを入力します。

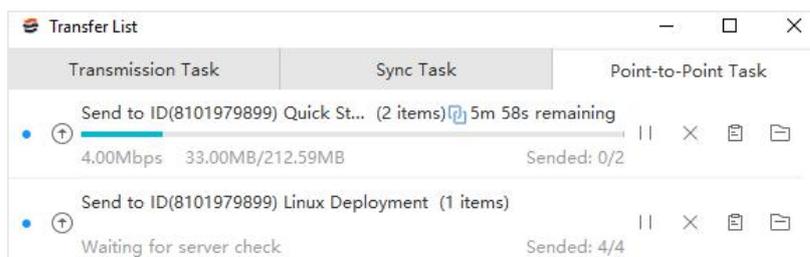
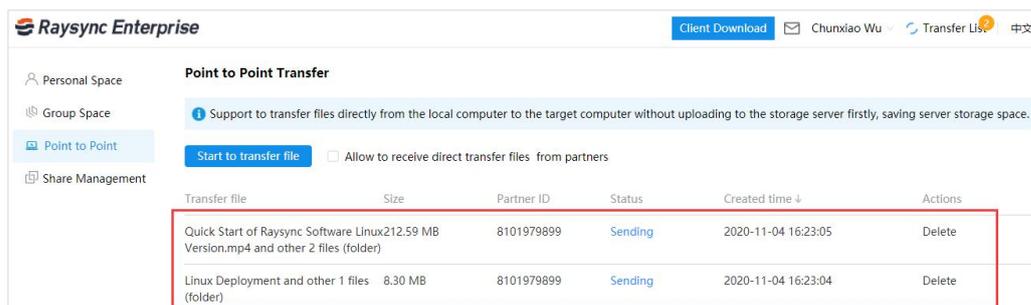
ヒント：受信者は、Web ページの[直接ファイル受信を許可]ボタンをオンにする必要があります。



[転送開始]をクリックします。



タスクが作成されると、タスクリストがウェブとクライアントの両方に表示されます。



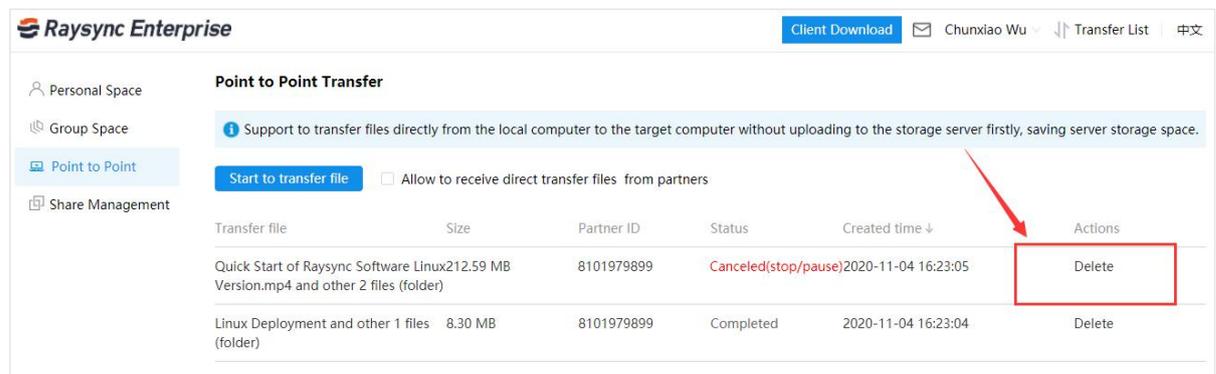
### 送信状態の説明：

送信	ファイル/フォルダが送信されています
完了しました	ファイル/フォルダの転送が完了しました
キャンセル	送信者はタスクを一時停止しました
失敗しました	送信中に、クライアントが終了、受信側の送信が停止、送信中断、ネットワーク接続が中断、サーバー異常などの状況が発生した場合に、異常確認が表示されます。

## 2.6.4 ポイントツーポイントタスクの削除

削除するタスクを選択し、[削除]ボタンをクリックします。

ヒント：Web ページのタスクを削除すると、関連タスクも同時に削除されます。



The screenshot shows the 'Point to Point Transfer' section in the Raysync Enterprise interface. It includes a table with columns for Transfer file, Size, Partner ID, Status, Created time, and Actions. The 'Delete' button for the 'Canceled(stop/pause)' task is highlighted with a red box and a red arrow.

Transfer file	Size	Partner ID	Status	Created time ↓	Actions
Quick Start of Raysync Software Linux212.59 MB Version.mp4 and other 2 files (folder)		8101979899	Canceled(stop/pause)	2020-11-04 16:23:05	Delete
Linux Deployment and other 1 files (folder)	8.30 MB	8101979899	Completed	2020-11-04 16:23:04	Delete

[OK]をクリックすると削除されます。

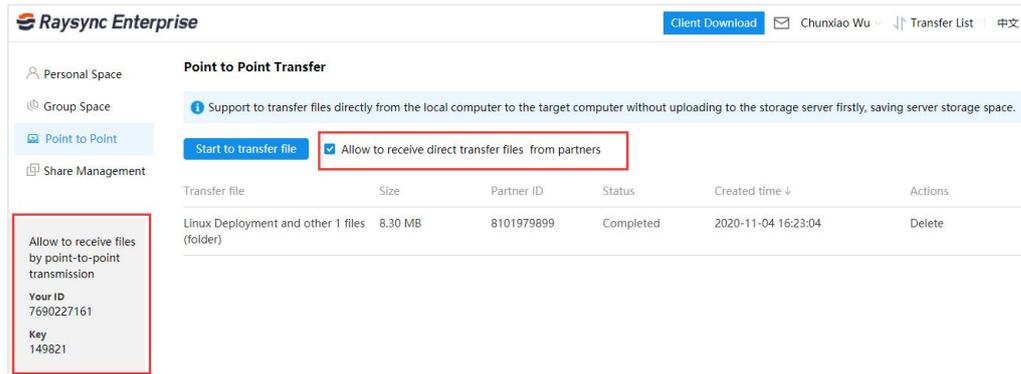


The dialog box contains the text 'Confirm delete the task?' and two buttons: 'OK' and 'Cancel'.

## 2.6.5 ファイル/フォルダのポイントツーポイント受信

受信側は、ファイルを受信するには、ウェブページの[直接ファイル受信を許可]ボタンを有効にする必要があります。

左の操作メニューから、転送 ID とキーが表示されます。



**Raysync Enterprise** Client Download Chunxiao Wu Transfer List 中文

Personal Space  
Group Space  
Point to Point  
Share Management

**Point to Point Transfer**

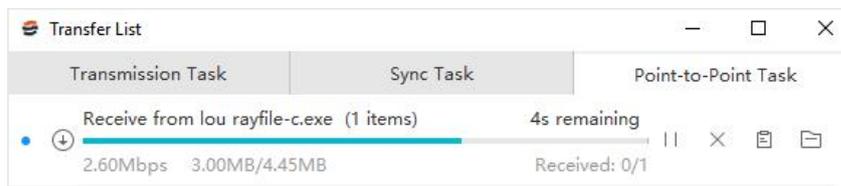
Support to transfer files directly from the local computer to the target computer without uploading to the storage server firstly, saving server storage space.

Start to transfer file  Allow to receive direct transfer files from partners

Transfer file	Size	Partner ID	Status	Created time ↓	Actions
Linux Deployment and other 1 files (folder)	8.30 MB	8101979899	Completed	2020-11-04 16:23:04	Delete

Allow to receive files by point-to-point transmission  
Your ID: 7690227161  
Key: 149821

ファイルを送信すると、受信者リストは関連の直接転送タスク記録を生成します。



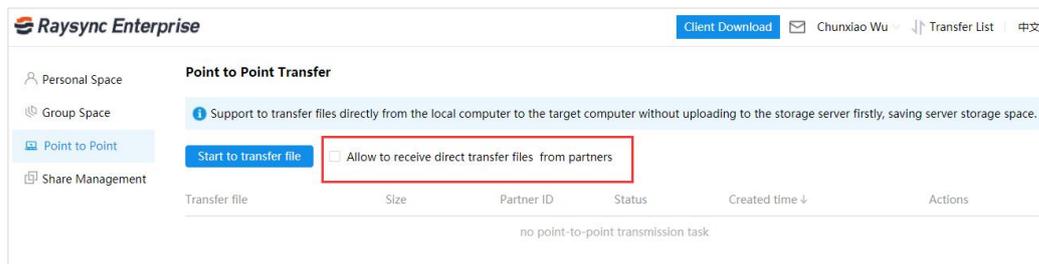
**Transfer List**

Transmission Task Sync Task Point-to-Point Task

Receive from lou rayfile-c.exe (1 items) 4s remaining  
2.60Mbps 3.00MB/4.45MB Received: 0/1

他の人が送信したポイントツーポイントのファイルを受信したくない場合は、Web ページをクリックして[直接ファイル受信を許可]を無効にします。

無効化された後、左の操作メニューには ID とキーが表示なくなります。



**Raysync Enterprise** Client Download Chunxiao Wu Transfer List 中文

Personal Space  
Group Space  
Point to Point  
Share Management

**Point to Point Transfer**

Support to transfer files directly from the local computer to the target computer without uploading to the storage server firstly, saving server storage space.

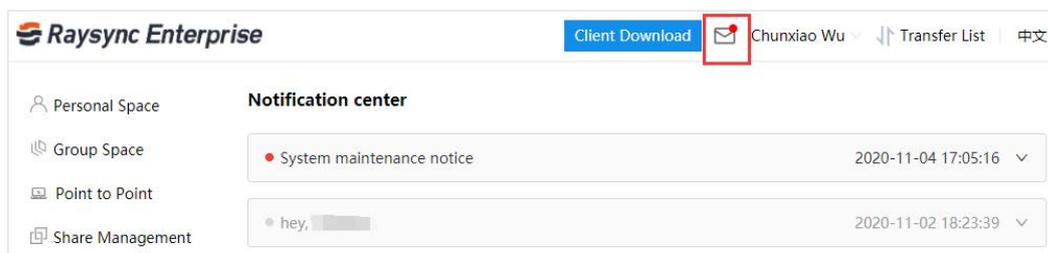
Start to transfer file  Allow to receive direct transfer files from partners

Transfer file	Size	Partner ID	Status	Created time ↓	Actions
no point-to-point transmission task					

## 2.7 通知センター

管理者から送信された通知内容が表示します。

右上の通知アイコンをクリックします。



**Raysync Enterprise** Client Download Chunxiao Wu Transfer List 中文

Personal Space  
Group Space  
Point to Point  
Share Management

**Notification center**

- System maintenance notice 2020-11-04 17:05:16
- hey, [redacted] 2020-11-02 18:23:39

通知をクリックすると、内容を確認することができます。

## 2.8 転送リスト

### 2.8.1 転送リスト情報

転送リストは、タスクの進捗状況、速度、送信完了ファイル数、タスクの総ファイル数、タスクに含まれるファイルタスクの詳細情報、タスクの送信速度曲線などの情報を表示することができます。

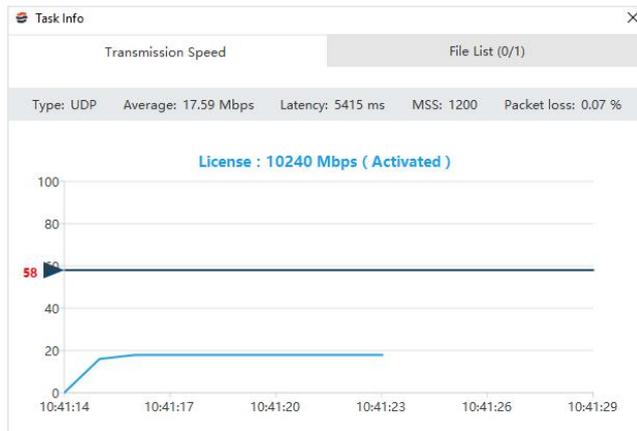
Web ページ右上の[転送リスト]をクリックします。

転送リストには、通常の転送タスク、同期タスク、ポイントツーポイント転送タスクの3種類があります。

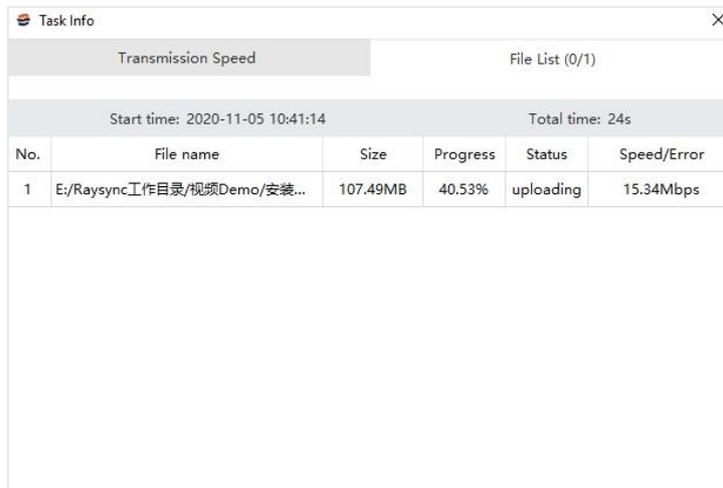
### 2.8.2 タスクの詳細

タスク名をクリックします。

タスクの詳細を入力すると、速度、プロトコルタイプ、平均速度、遅延、MSS、パケットロスを含む転送情報を表示することができます。



[ファイル一覧]をクリックすると、ファイル名、サイズ、進行状況、状態、速度、エラーなどを確認することができます。

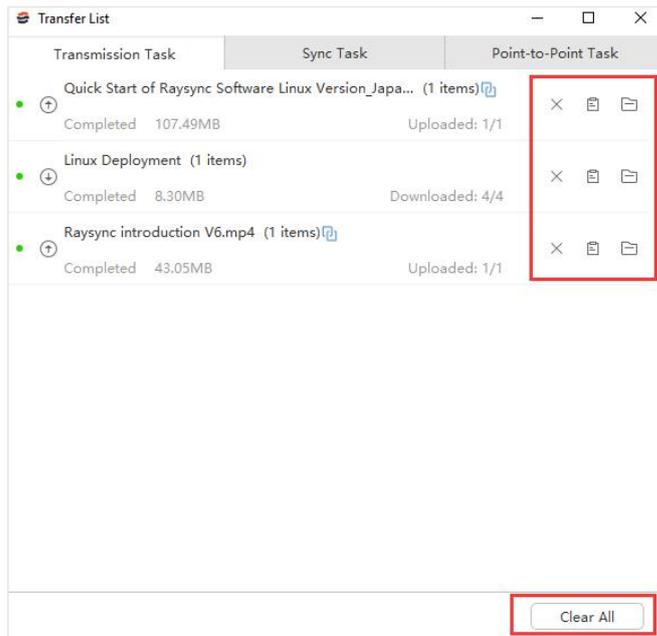


Task Info window showing Transmission Speed and File List (0/1). The table displays the following information:

No.	File name	Size	Progress	Status	Speed/Error
1	E:/Raysync工作目录/视频Demo/安装...	107.49MB	40.53%	uploading	15.34Mbps

### 2.8.3 通常転送タスクリスト

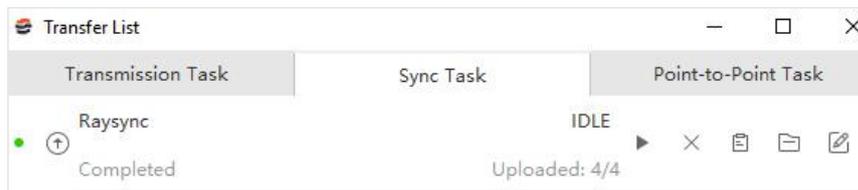
タスク削除、一時停止、起動、ローカルディレクトリを開く、空にするなどの操作に対応しています。



## 2.8.4 同期タスクリスト

### 2.8.4.1 タスクの状態

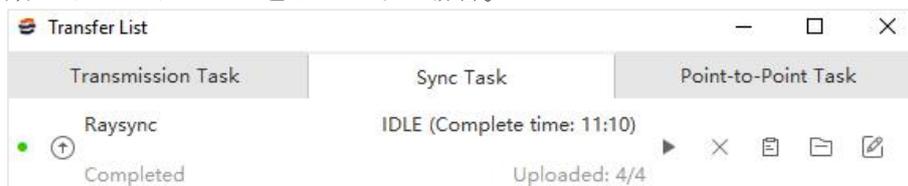
アイドル：同期スケジュールモードが「全て〇〇」で、時間に達していない場合。



プラン：同期スケジュールモードが[毎日〇〇]で、同期時間になっていない場合。

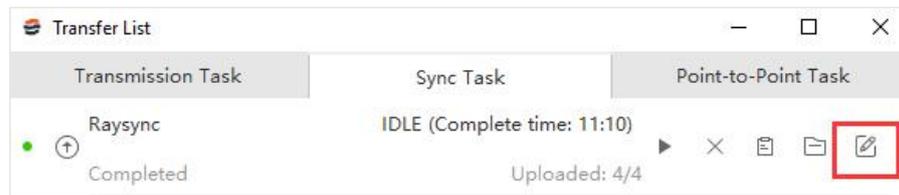


アイドル(完了時間)：同期スケジュールモードが[毎日〇〇]で、同期は完了しているが、次の同期タイムポイントに達していない場合。

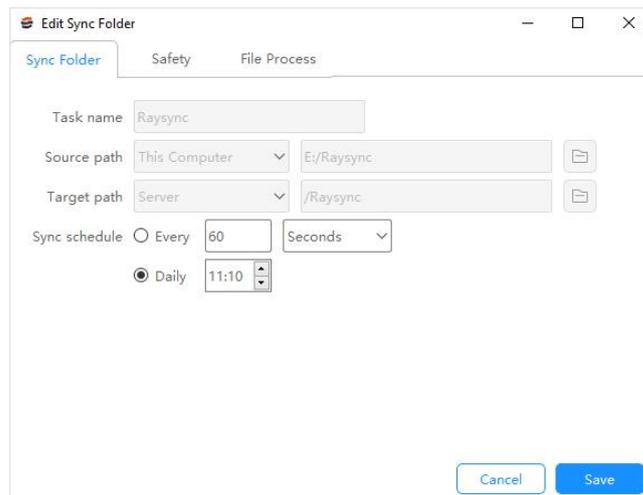


## 2.8.4.2 同期タスクの編集

同期タスクを個別に編集するには、[編集]アイコンをクリックします。



同期フォルダ、セーフティ、ファイルのプロセスを変更することができます。



[保存]をクリックすると、有効になります。

## 2.8.4.3 同期タスクの種類

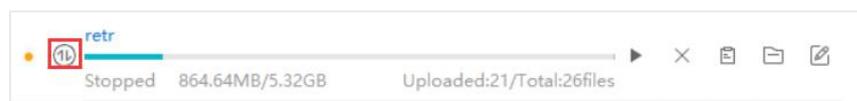
同期アップロード



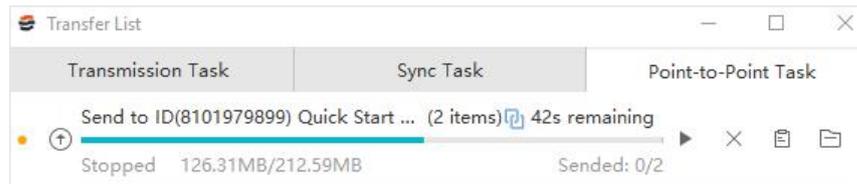
同期ダウンロード



双方向同期



## 2.8.5 ポイントツーポイントのタスクリスト

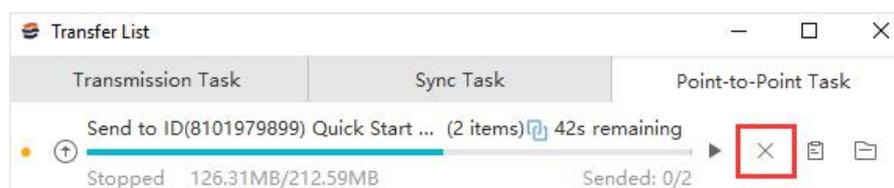


### 2.8.5.1 タスク停止状態の説明

送信者がタスクを停止した場合	送信者のタスク状態：「停止」 受信側のタスク状態：「相手が停止しました」  送信者はタスクを再開することができます。受信者は新しいタスク記録を作成して送信を継続することができます。
受信者がタスクを停止した場合	送信者のタスク状態：「停止」 送信者のタスク状態：「停止」 受信側のタスク状態：「停止」  受信側は、タスクを再開できません。
他の失敗例	送信者と受信者のタスク状態：接続が失敗しました  送信中に送信者または受信者がクライアントを閉じた場合、ネットワークの接続不良、サーバーの異常など。

### 2.8.5.2 タスクの削除

[削除]アイコンをクリックします。

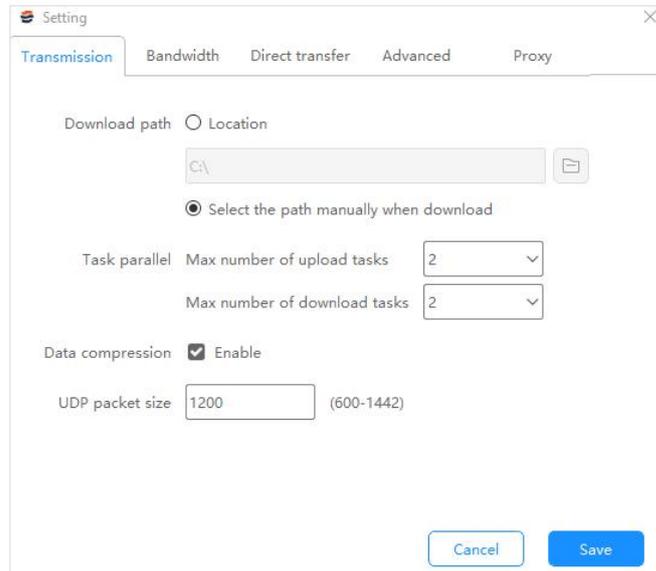


[OK]をクリックします。

クライアントリストのタスクが削除されると、ウェブページの記録も削除されます。

## 2.9 クライアント設定

### 2.9.1 転送設定

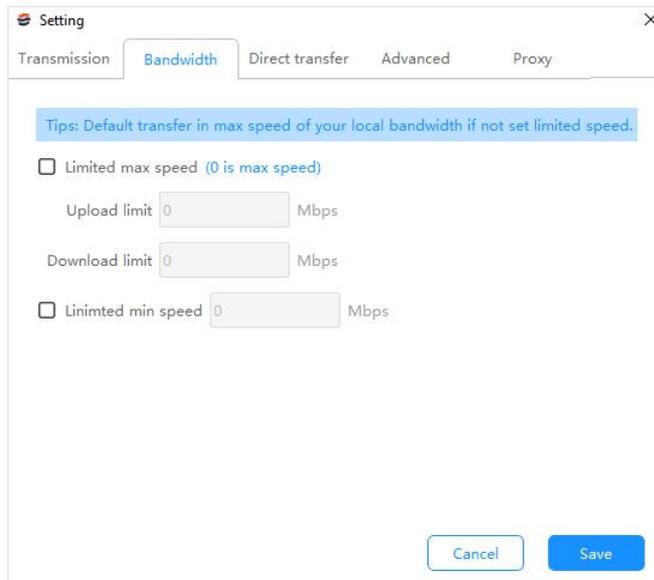


The screenshot shows the 'Setting' dialog box with the 'Transmission' tab selected. The 'Download path' is set to 'C:\' with a radio button for 'Location' and a checked radio button for 'Select the path manually when download'. The 'Task parallel' section has 'Max number of upload tasks' and 'Max number of download tasks' both set to '2'. 'Data compression' is checked and set to 'Enable'. 'UDP packet size' is set to '1200' with a range of '(600-1442)'. There are 'Cancel' and 'Save' buttons at the bottom.

ダウンロードパス	デフォルトのダウンロードパス設定と、ダウンロード時に手動でパスを設定することができます。
同時進行タスク	同時進行アップロードと同時進行ダウンロードの最大数を10個まで設定できます。
データ圧縮	有効にすると、送信する前にデータが圧縮され、送信効率が向上します。
UDP パケットサイズ	ネットワークの帯域が良い場合は、UDP パケットサイズを大きく設定することをお勧めします。高いほどパフォーマンスが良いと思われます。 ネットワークの帯域が悪い場合は、小さく設定するほどパフォーマンスが良くなります。

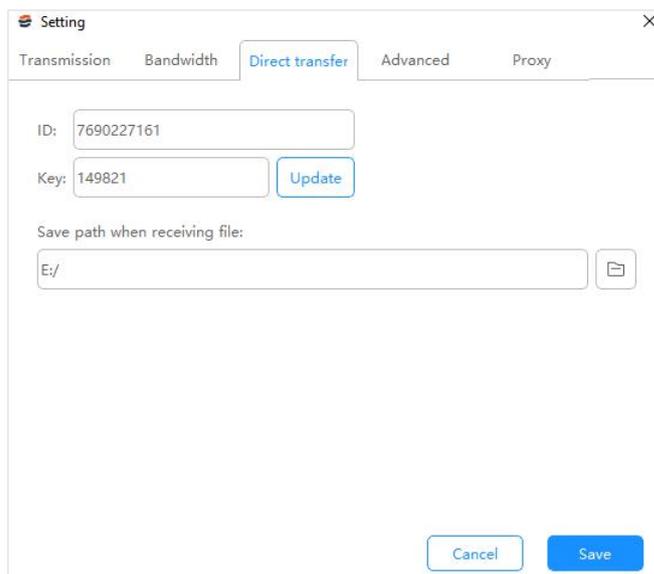
### 2.9.2 帯域幅の設定

アップロードやダウンロードの最大ト最低速度を設定できます。0は無制限です。



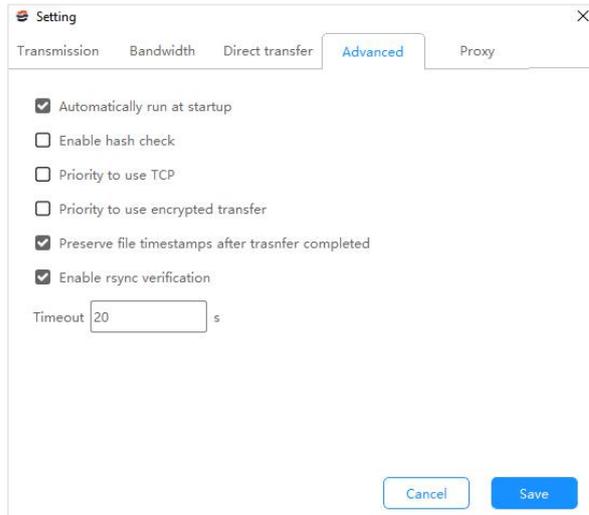
### 2.9.3 直接転送の設定

クライアントでは、ポイントツーポイントファイルの保存場所設定とローカル ID とキーの更新に対応しています。



更新すると、Web 上の ID とキーの表示が同時に更新されます。

## 2.9.4 詳細設定

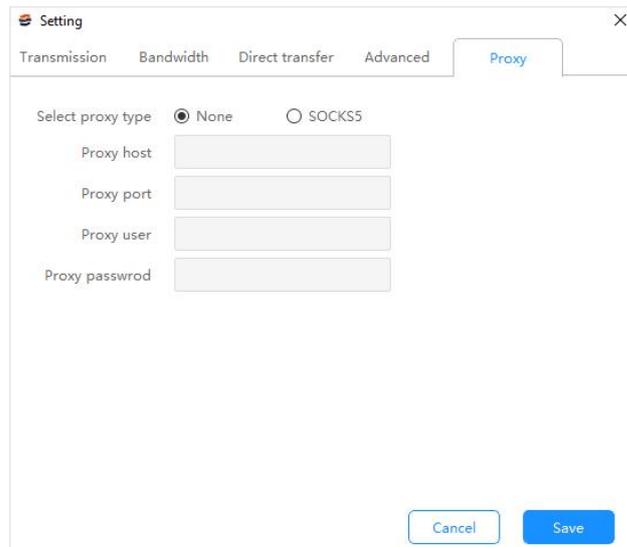


### 機能紹介：

起動時に自動的に実行します	コンピュータが予期せぬ問題で再起動した場合、Raysync クライアントが自動的に実行されます。
ハッシュチェック有効化	ハッシュ検証を有効にすると、アップロードまたはダウンロードするときに、すべてのファイルが検証され、ファイルの整合性と正確性を確保します。ローカルファイルのハッシュチェックとサーバーファイルのハッシュチェックが不一致の場合は、ファイルを再転送されます。2つのファイルのハッシュチェックが一致していれば、転送は継続されます。
TCP の優先順位	有効にすると、転送中に tcp 転送モードは優先的に使用されます。そうすれば、転送中にファイルが失われることはありません。
暗号化転送の優先度	有効にすると、転送がより安全になります。
転送完了後にファイルのタイムスタンプが保存されます	有効にすると、転送ファイルの変更時間が保持されます。
ハッシュチェック有効化	ローカルファイルとサーバーファイルの Rsync チェックの結果が一致しない場合、ファイルは再送されます。2つのファイルの一部だけが相違する場合、一致する部分はスキップされ、異なる部分だけ転送されます。2つのファイルの Raysync 検証が同じの場合、転送は継続されます。
タイムアウト	タイムアウト時間を長くすることで、ネットワークが弱い時に Raysync 転送パフォーマンスを維持することができます。

### 2.9.7.1 プロキシの設定

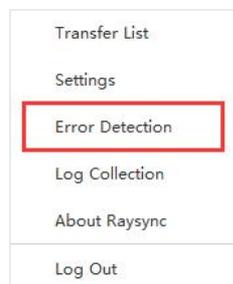
多くの会社では、セキュリティ管理により、従業員はコンピュータから直接インターネットに接続することができず、プロキシサーバーを介する必要があります。SOCKS5 は現在最も一般的なプロキシサーバーです。



SOCKS5 をクリックし、プロキシサービスホスト、プロキシポート、プロキシユーザー、パスワードを入力します。[OK]をクリックして SOCKS5 プロキシに接続します。

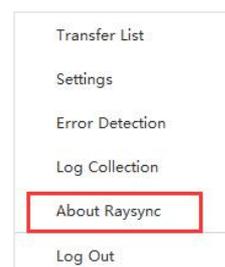
## 2. 10. その他

### 2. 10. 1 エラー検出



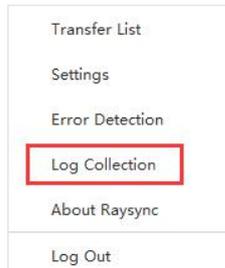
クライアントを右クリックし、[エラー検出]を選択して、[エラー検出]に入ります。このオプションをクリックすると、エラー検出レポートが生成されます。送信異常や問題が発生した場合に自動的に修正されます。

### 2. 10. 2 Raysync について

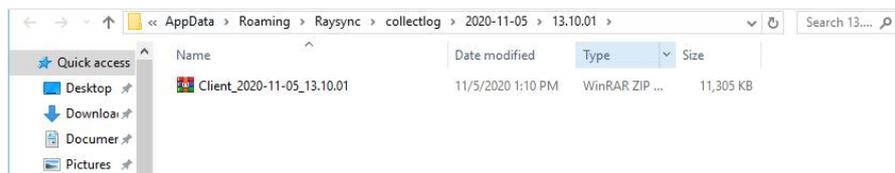


クライアントを右クリックして、「バージョン情報」からバージョン番号を確認し、最新バージョンをチェックします。

### 2.10.3 ログ収集



右クリックしてログを収集すると、クライアントの送信ログや関連ログを収集することができます。



## 3. よくある質問

### 3.1 ウェブサイトが Raysync に接続できません。

1. Raysync が起動し、右下のアイコンが表示されていることを確認してください。ウェブページの【開始】をクリックします。

2. 360、Kingsoft AntiVirus ソフトなどの保護下で Raysync を起動しない場合、ユーザーレジストリが通常通りに書き込めず、Web ページから起動できない可能性があります。一方、Raysync は手動で操作する必要があります。

3. Raysync アイコンを右クリックしてエラー検出を選択し、ローカルドメイン名解析、システム時刻、システムエージェントと証明書の状態が「正常」であることを確認してください。また、Raysync が起動されているかどうか、「クライアントが起動されていません」の表示が出ているかどうかを確認してください。システムエージェントが異常を表示したときは、エージェントがオンになっている可能性があります。起動する前に Raysync クライアントをシャットダウンしてください。証明書が異常の場合は、Raysync クライアントのバージョンが最新かどうか、証明書の有効期限が切れていないことを確認してください。

### 3.2 ウェブページ プロンプトサーバー 接続タイムアウト

クライアントチェック：

Raysync アイコンを右クリックして[エラー検出]を選択し、[サーバードメイン名]と[サーバー

アドレス]が正しいかどうかを確認してください。cmd コマンドライン ping することで、解析アドレスの接続を確認することができます。

#### サーバーチェック：

サーバーはユーザーの許可、ホームディレクトリなどの情報変更、クライアントを再起動する必要性を確認します。

### 3.3 クライアントログインタイムアウト

クライアントを右クリックして、Raysync 設定の UDP メッセージサイズをより小さい値に変更してください。

### 3.4 速度が思ったより遅い

#### クライアントチェック：

外部ネットワークの帯域幅をテストしてください。速度テストでは、ローカルアップロードとダウンロードの帯域幅を検出し、制限速度に達しているかどうかを確認します。

クライアントの通信事業者とサーバーの通信事業者が一致しているか確認してください。

#### サーバーチェック：

1. 関連サーバーのバックグラウンドを入力して、ライセンスの有効化を確認してください。ライセンス情報に記載されている帯域幅は想定される帯域幅であることを確認してください。
2. 現サーバーのネットワークトラフィックを開き、他のユーザーがサーバーの帯域を占有していないかを確認してください。
3. サーバーディスク読み取り、書き込み値がピークに達しているかどうかを確認してください。他のユーザーがファイルの読み取り、書き込みを行っている場合、読み取り、書き込みが影響される可能性があります。

### 3.5 ダウンロードしたファイルがネットワークパスで見つからない

ネットワークディスクへのパスをマップし、古いタスクを削除してください。再度ダウンロードし、保存したネットワークディスクパスを選択します。

### 3.6 ファイルのアップロード、ダウンロードは良く[ファイルを読み込んでいます]と表示される

#### クライアントチェック：

1. 転送先のディレクトリに、ファイルが大量に入っていないことを確認してください。ファイル数と関係なく、クライアントがファイルを読み込むのを待つ必要があります。
2. 右クリックして、Raysync のタイムアウト時間を 60 秒以上に設定し、古いタスクを削除して送信タスクを再度選択してください。

### サーバーチェック：

サーバー下のディレクトリの読み込み性能を確認します。例：サーバーのディレクトリを入力して `ls` を実行し、高速に応答します。`du-a | wc-l` を実行して、ディレクトリ下のファイル数をカウントします。